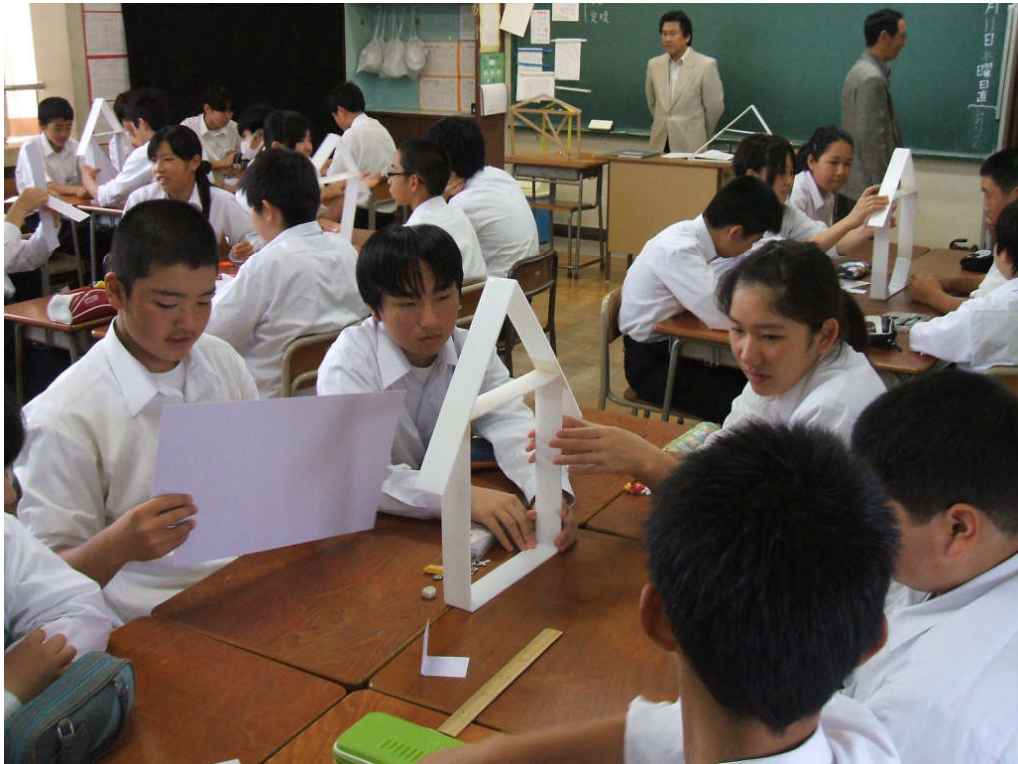


平成22年度

# 松島の教育

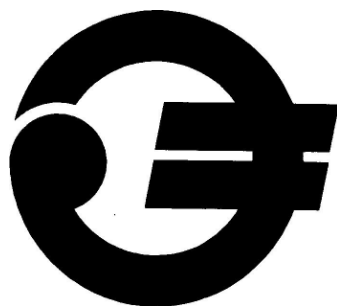
松島町教育委員会



まつしま防災学  
～中学校授業風景～



きッズ・すぽーつ・れっすん  
～「松島スーパーきッズ」練習風景～



## 町章の由来

この町章図案は「まつしま」を図案化したもので、波をかたどり円内の部分は融和団結を表し、円外に突出した部分は鳳の翼を形どり躍進松島の姿を象徴する。（昭和38年12月16日制定）

## 「松島」の名の由来

松島という名称のおこりには、昔から多くの伝説がある。その主なものをあげると、

- (1) 聖徳太子が仏教信奉のあまり、達磨大師がわが国に来られることを信じ、松島に来られて現の扇谷に庵を構えて、その到来を待たれた。待つと松との母音が通ずるので、待島が松島と転化した。
- (2) 見仏上人が雄島で修行されていたころ、時のみかど鳥羽天皇が大蔵卿康光を勅使として、松の苗木千本を贈られて、これを慰められたので、初めは千本の松の島という意味で千松島と呼んだが後に千を略して松島と呼ぶようになった。
- (3) 源頼朝の夫人政子が、雄島で修行中の見仏上人を慰めるため姫小松千株を贈られた。それで初めは千松島といったが、後に千を略して松島と呼ぶようになった。

その他にもこれと似た伝承があり、こんな伝説からみて松島という名称は、最初は雄島に名づけられたものであったが、次第に範囲が広がって、現在の松島の総称となったのであると説く人もある。

それらの真偽は別として、260余に近い島々のどの島にも緑の松が生えているので、松島と呼んだのであるというのが、一番正しいようである。

## 松島町民憲章

わたくしたちは、日本三景の美しい自然と伝統ある歴史に誇りを持つ松島町の町民です。

わたくしたちは、この町を愛し力を合わせ、活力あるふるさつをつくるため、この憲章を定めます。

1. わたくしたちは、教養を高め体をきたえ、健康なまちをつくりま
1. わたくしたちは、仕事にはげみ、明るい家庭と、豊かなまちをつくりま
1. わたくしたちは、きまりを守り、住みよいまちをつくりま
1. わたくしたちは、互いに助けあい、心のかよう、温かいまちをつくりま
1. わたくしたちは、自然と教育、文化を大切に、美しいまちをつくりま

昭和58年4月1日制定

# 目 次

## 松島町の概要

1 町の略図	1
2 位置・地勢	2
3 沿革	2
4 松島町の人口ピラミット	3
5 地区別人口統計表	4

## 生涯学習推進に向けて

1 平成22年度松島町教育方針と重点施策	5
2 教育委員会組織機構図	6

## 学校教育

1 学校名と所在地	7
2 平成22年度学級数及び児童・生徒・園児、教職員調べ	8
3 松島町立幼稚園教育方針	9
4 幼稚園	10
5 松島町立小学校教育方針	12
6 小学校	13
7 松島町立中学校教育方針	16
8 中学校	17
9 学校給食センター	18
10 「まつしま防災学」指導計画	20

## 社会教育事業計画

1 松島町生涯学習推進のための施策体系図	24
2 平成22年度社会教育事業計画一覧	25
3 松島町社会教育事業概要	26
4 松島町の文化財	33

## 社会教育施設

1 松島町の生涯学習関係施設位置図	39
2 社会教育施設の概況	40
3 平成22年度社会教育施設の利用状況	54

教育関係各種委員会及び社会教育団体等名簿	55
----------------------	----

松島町教育委員会職員名簿	62
--------------	----

# 平成22年度松島町教育基本方針と重点施策

## 歴史・文化の継承と創造

松島町民憲章の精神を踏まえ、松島人であることに誇りをもち、健康で心の通う温かいまちづくりをめざし、町民の生涯にわたる学習の充実をめぐる。

### 生涯学習の推進

松島で生きて 松島を大切にし 豊かな心を育てる

#### I 学校教育の充実

個性豊かな人間形成ができる学校環境の確立  
【夢と感動のある学校・花と緑と笑顔のある学校】

- 1 やさしく、たくましい児童・生徒の育成
  - (1) 基礎・基本の定着と学力向上
  - (2) 心の教育の推進と道徳教育の充実
  - (3) 総合的な学習の時間の充実
  - (4) 体育・健康教育・食育の充実
  - (5) 安全教育・安全管理の推進
  - (6) 国際理解教育・外国語活動の充実
  - (7) 特別支援教育の充実
  - (8) ふるさと教育・環境教育・福祉教育・人権教育・情報教育の充実
  - (9) 一人一人を大切にしている生徒指導の推進
  - (10) 特色ある学校づくりの推進
  - (11) 幼・保・小・中・高の連携の推進
- 2 教職員の資質の向上
  - (1) 教職員の研修の充実と実践的校内研究の推進
  - (2) 綱紀粛正の一層の徹底
  - (3) 教職員の健康管理と福利厚生への充実
  - (4) 移行措置に関する研修と先行実施
- 3 教育条件の整備
  - (1) 学校施設設備の整備と充実
  - (2) 教材・教具の充実と活用促進
- 4 防災教育の推進
  - (1) 地震等の災害に関する防災教育計画の充実
  - (2) 防災教育計画に基づいた学習指導の工夫

#### II 幼稚園教育の充実

みんな仲良く楽しい幼児教育の促進  
幼・保・小の連携と指導の充実・次世代育成計画の活用と推進

- (1) 基本的な生活習慣の指導の充実
- (2) 心身の健康と安全教育の推進
- (3) 仲良く触れ合える心をはぐくむ指導の充実
- (4) 防災教育の推進
- (5) 幼・保・小の連携の推進
- (6) 幼稚園施設設備の整備と充実
- (7) 特別支援教育の充実
- (8) 子育て支援の推進
- (9) 教職員の資質の向上

#### III 社会教育の充実

誰もがいつでもどこでも学ぶことができる、自発的学習意欲に満ちたまちづくり

- (1) 社会教育の推進体制の充実強化
- (2) ライフステージにおける学習事業の充実
- (3) 青少年健全育成とボランティア活動の充実
- (4) 生き生きとした地域活動の推進
- (5) 社会教育施設設備の整備と運用の充実
- (6) 心の通い合う家庭づくりの啓発と支援
- (7) 防災に関する啓発活動
- (8) 留守家庭児童学級の充実
- (9) 図書室機能の充実と読書活動の推進
- (10) 地域交流センターの活用促進

#### IV 町民総スポーツの推進

スポーツを通して地域の活性化や地域コミュニティの形成  
【松島町スポーツ振興計画の推進】

- (1) 子どもの体力向上とスポーツへの意識の高揚
- (2) 高齢者・障がい者の健康寿命の延伸
- (3) 松島からスポーツの発信

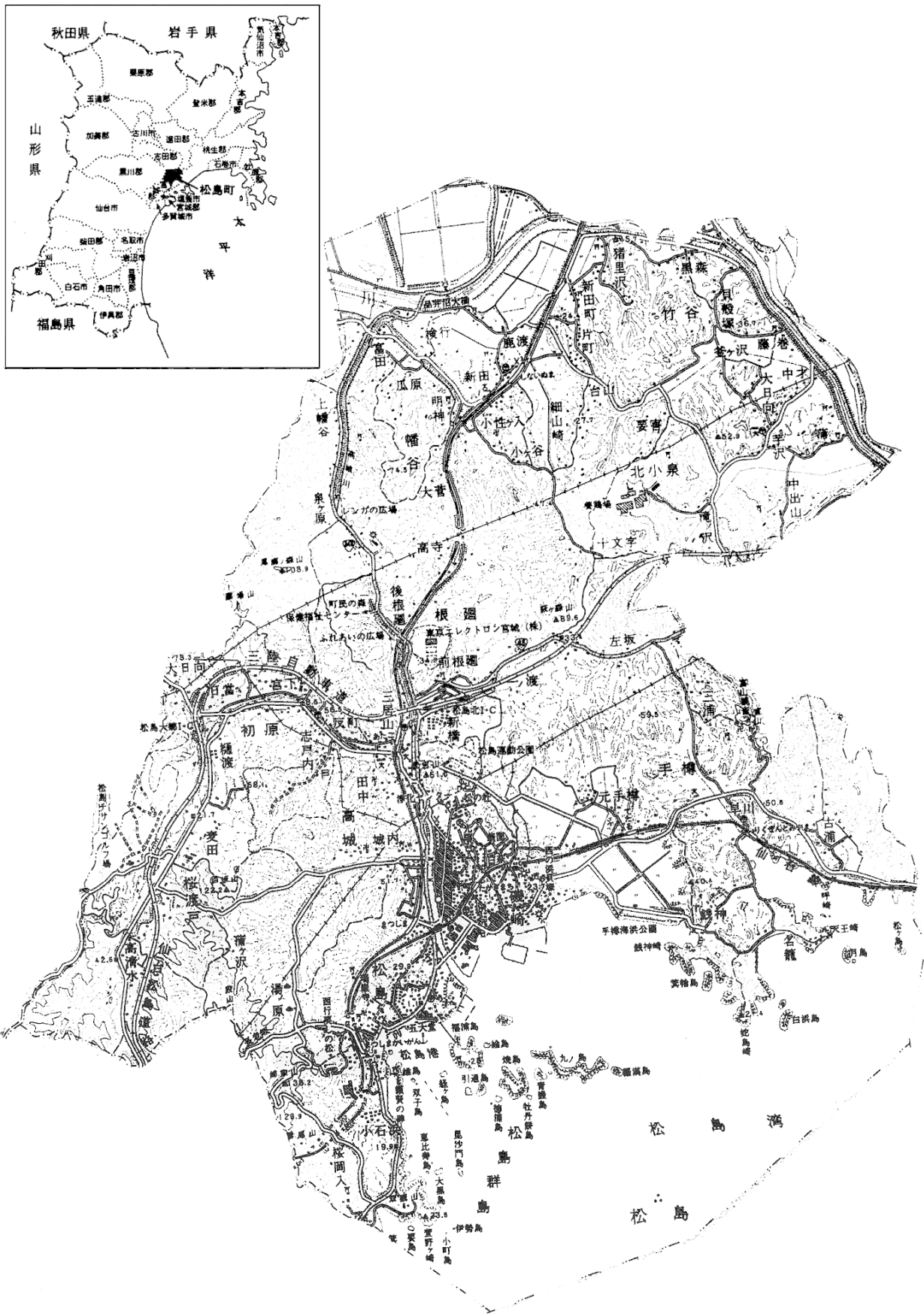
#### V 魅力ある地域文化

松島の歴史・文化を知ることによって松島を愛する心を育てる

- (1) 芸術文化の振興
  - ① 芸術文化活動の推進
  - ② 参加し創造する芸術文化活動の充実
- (2) 文化財の保護と活用
  - ① 文化財保護体制の整備と充実
  - ② 文化財に対する啓発促進
  - ③ 文化財の保存、愛護と活用の推進

# 松 島 町 の 概 要

# 1. 町の略図



## 2. 位置, 地勢

松島町は、宮城郡の東端に位置し、東は東松島市、西は宮城郡利府町・黒川郡大郷町、南は松島湾、北は大崎市・遠田郡美里町に隣接し、政令都市仙台市と工業都市石巻市のほぼ中間にある。

鉄道は、町域を東西に横断する仙石線、南北に縦断する東北本線とがある。道路は国道45号・同346号、主要地方道仙台松島線・大和松島線・奥松島松島公園線・仙台松島有料道路などがあり、交通の要所となっている。

町面積は54.04km<sup>2</sup>で、東松島市とともに松島観光都市計画区域に指定されている。

町土の約50%は松島丘陵の森林であり、眺望・景観のよさで昔から景勝地として知られ、また、日本三景・特別名勝松島として有名であり、東北観光の拠点となっている。

◆位置：東経140°04′，北緯38°22′	面積：54.04km <sup>2</sup>
人口：男7,502人 女8,010人	世帯数：5,508世帯
合計：15,512人	

(平成22年4月末現在)

## 3. 沿革

万葉の昔より風光明媚で知られ、日本三景の一つに称される松島町は、宮城県の中央部に位置し、松島湾に浮かぶ大小260余の島々を包含する町である。松島の緑を添えた島々は、長い年月の波浪浸食、風化作用によって四季を通じてそれぞれ異なった景観を呈する自然美と、数多くの歴史的、学術的にも価値の高い文化遺産が残されている。明治35年に「県立自然公園」、大正12年には国の「名勝」に、昭和27年に国の「特別名勝」にも指定されており、その美しいたたずまいは伊聖松尾芭蕉も絶賛した屈指の景勝地である。

本町は、古くから多くの人びとが居住していたことは、国指定の西の浜貝塚に代表される町内各地域に散在する遺跡が示すとおりで、奈良時代より土器による製塩が行われていた地域でもあった。

近世に至っては伊達氏の領地となり、品井沼干拓工事が行われるなど、低湿地や湖沼・海浜地の埋め立てにより農地の開発整備が進んだ。明治4年に仙台藩を廃して仙台県として郡及び町村の呼称を改めた結果、大小区制となり、第2大区、小13区と称された。明治22年県令で従来の連合村であった松島村、高城村、本郷村、磯崎村、手樽村、北小泉村、竹谷村、幡谷村、根廻村、初原村、桜渡戸村をもって松島村とする旨の公布があり、その後昭和3年に町制の施行で現在に至っている。

町の産業基盤は観光、農業、漁業、商業で、とりわけ年間400万人近い観光客が来遊する観光産業は、国宝瑞巖寺や国重要文化財の五大堂など数々の歴史的建造物を有することから、現在これらの保全を優先しつつ、多様な観光需要に対応可能な高い機能を有する国際観光都市を目指した取組みが進められている。



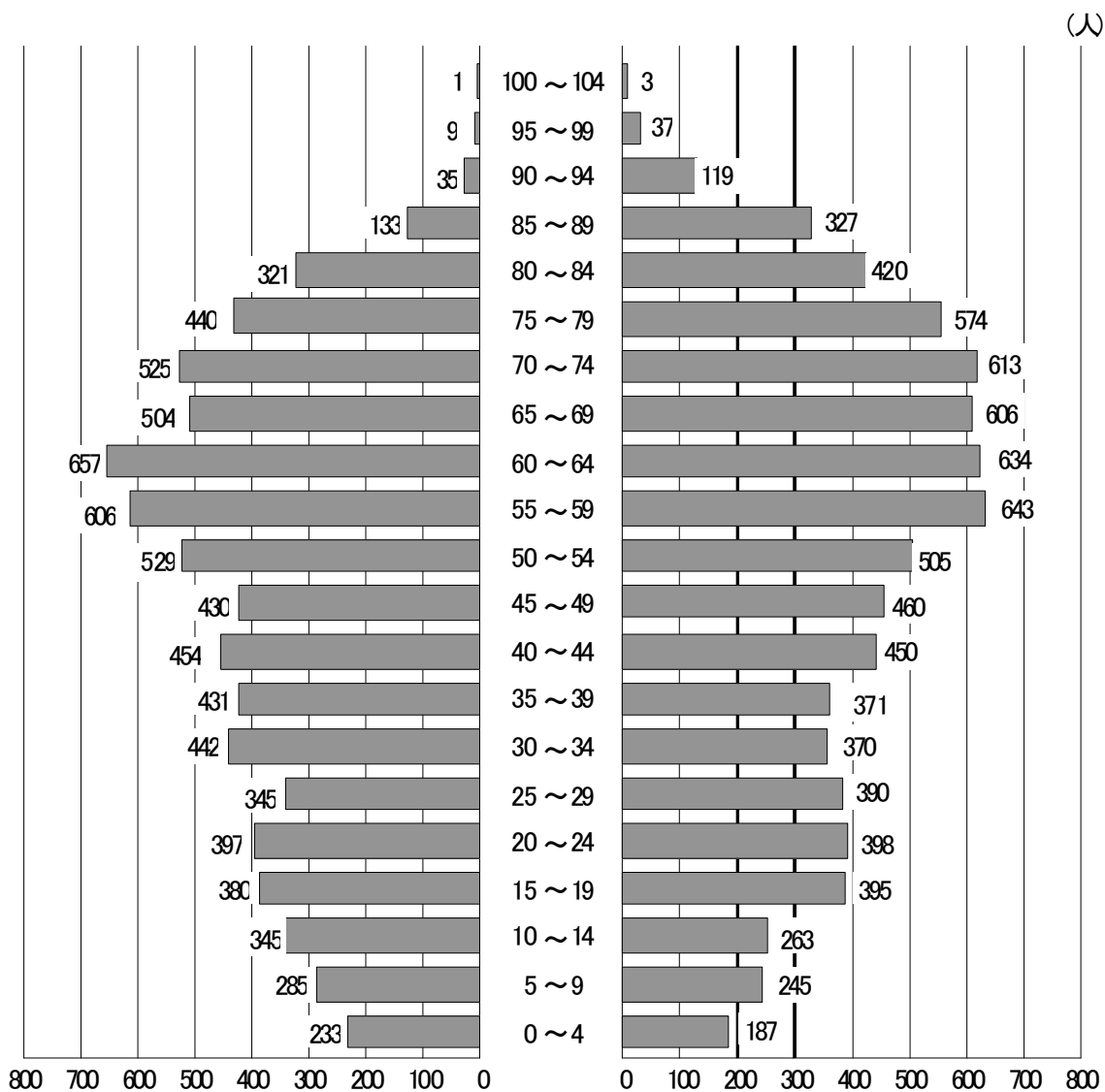
#### 4. 松島町の人口ピラミッド

(平成22年4月末現在の集計により作成)

総人口 15,512人

男 7,502人

女 8,010人

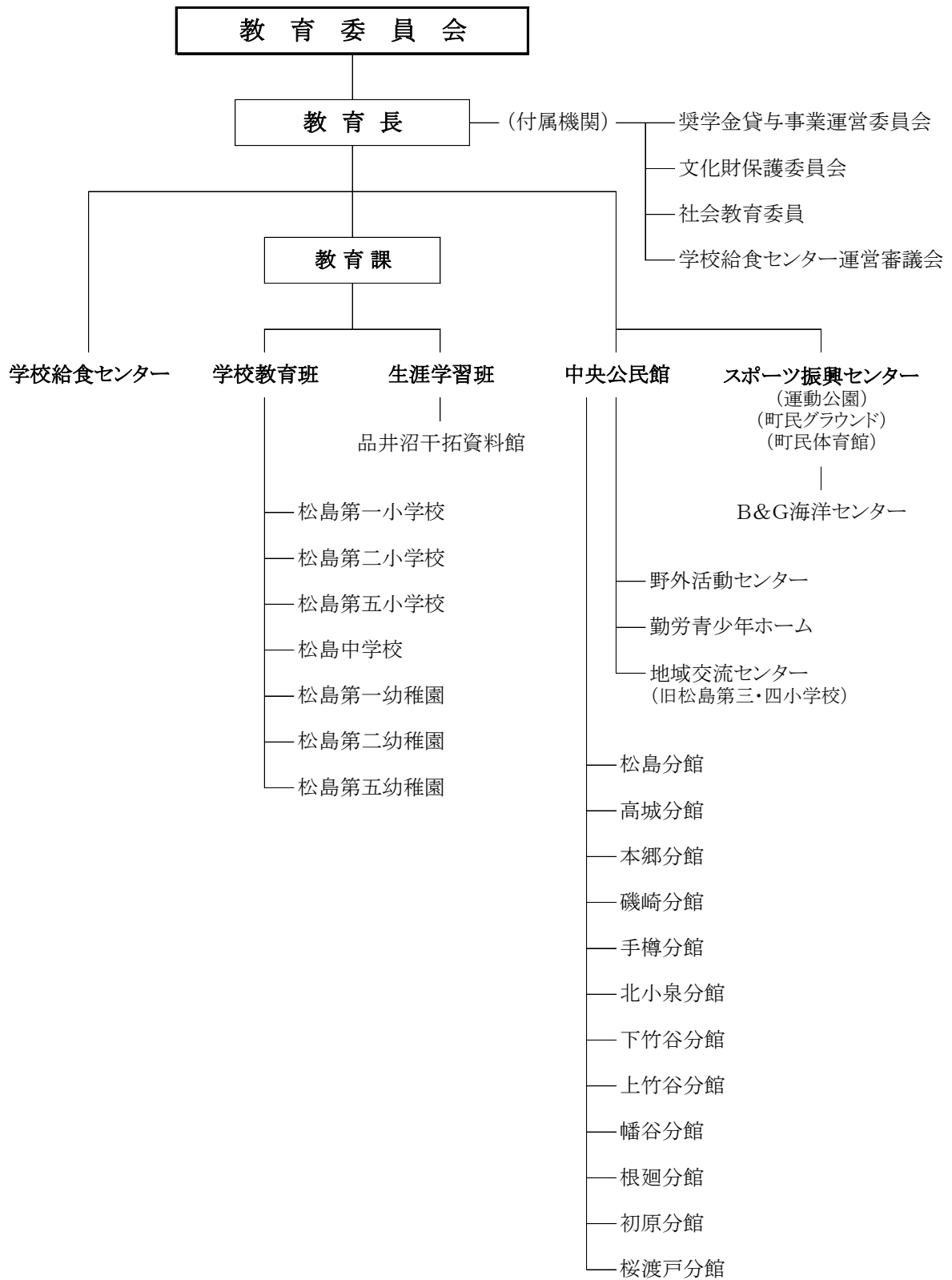


# 地区別人口統計表

(平成22年4月末現在)

地区	行政区	世帯	人口			地区	行政区	世帯	人口			
			男	女	計				男	女	計	
松島						手樽						
1	松島一	66	80	93	173	60	元手樽	67	103	117	220	
2	松島二	36	51	63	114	61	名籠	41	66	62	128	
3	松島三	49	72	57	129	62	古浦	43	69	57	126	
4	松島四	96	84	88	172	63	早川	61	97	96	193	
5	松島五	45	64	60	124	64	三浦	31	40	58	98	
6	松島六	39	44	41	85	65	左坂	19	32	31	63	
7	松島七	34	51	58	109	計	262	407	421	828		
8	松島八	43	65	72	137	北小泉						
9	松島九	74	105	120	225	70	中出山	12	25	25	50	
10	松島十	103	120	130	250	71	芋沢	16	20	26	46	
11	松島十一	108	130	160	290	72	滝ノ沢	12	20	27	47	
12	松島十二	84	99	90	189	73	後小泉	26	49	44	93	
13	松島十三	77	94	117	211	74	十文字	8	15	12	27	
計		852	1,059	1,149	2,208	計	74	129	134	263		
高城						下竹谷						
20	西柳一	108	161	146	307	80	蒲	22	40	38	78	
21	西柳二	140	163	206	369	81	藤ノ巻	11	21	22	43	
22	高城一	101	130	130	260	82	大日向	15	33	31	64	
23	高城二	53	66	79	145	83	中才	17	26	31	57	
24	高城三	33	44	52	96	84	貝殻塚一	14	26	28	54	
25	高城新三	60	78	79	157	85	貝殻塚二	23	44	46	90	
26	高城四	40	48	63	111	計	102	190	196	386		
27	高城五	33	49	56	105	上竹谷						
28	高城中	47	61	70	131	90	片町	43	74	66	140	
29	高城六	88	101	109	210	91	新田町	33	53	58	111	
30	高城新六	98	121	144	265	92	猪里沢	40	72	68	140	
31	割波	91	112	124	236	計	116	199	192	391		
32	割波二	59	78	88	166	幡谷						
33	光陽台	63	72	90	162	100	小ヶ谷	51	96	99	195	
34	高城七	99	113	127	240	101	明神崎	21	29	31	60	
35	高城八	88	99	122	221	102	新田	29	49	48	97	
36	高城九	62	93	95	188	103	品井沼一	48	68	72	140	
37	高城十	98	52	82	134	104	品井沼二	56	89	95	184	
計		1,361	1,641	1,862	3,503	105	中通	51	90	102	192	
本郷						106	上幡谷	71	121	137	258	
40	扁命院下	120	164	190	354	170	くぬぎ台	66	115	111	226	
41	居網	59	95	86	181	計	393	657	695	1,352		
42	愛宕	85	124	141	265	根廻						
43	三居山	0	0	0	0	110	前根廻	30	49	55	104	
150	三居山一	111	161	144	305	111	後根廻	117	101	129	230	
160	三居山二	105	128	121	249	計	147	150	184	334		
44	反町	64	83	95	178	初原						
45	新橋	67	91	104	195	120	初原一	52	47	66	113	
46	小森	24	41	38	79	121	初原二	90	138	164	302	
47	新小梨屋	68	88	90	178	122	初原三	72	88	91	179	
計		703	975	1,009	1,984	123	初原四	51	74	77	151	
磯崎						計	265	347	398	745		
50	磯崎一	82	130	140	270	桜渡戸						
51	磯崎二	77	97	103	200	130	桜渡戸一	30	38	35	73	
52	磯崎三	97	161	157	318	131	桜渡戸二	24	30	32	62	
53	磯崎四	117	183	193	376	132	桜渡戸三	21	34	42	76	
54	磯崎五	146	206	189	395	計	75	102	109	211		
55	磯崎六	124	144	152	296	自衛隊						
56	磯崎七	100	131	146	277	140	自衛隊	27	27	0	27	
57	磯崎八	76	99	97	196	計	27	27	0	27		
58	磯崎九	157	224	222	446	総合計		5,508	7,502	8,010	15,512	
59	磯崎十	155	244	262	506							
計		1,131	1,619	1,661	3,280							

生涯学習推進に向けて



# 学 校 教 育

## 1. 学校名と所在地

学校名	所在地	電話番号	校長	教頭
松島第一小学校	松島字道珍浜10番地	354-2483	さくらい よしまる 櫻井 義丸	きくち のりゆき 菊地 範行
松島第二小学校	高城字反町五14番地	354-2456	さくらだ まこと 櫻田 誠	いまむら ゆうこ 今村 裕子
松島第五小学校	幡谷字新田5番地の1	352-2101	えんどう まりこ 遠藤 真理子	ふじの じゅん 藤野 準
松島中学校	高城字三居山一6番地の1	354-3309	あべ ひろし 阿部 博志	おのでら しゅうや 小野寺 周哉

幼稚園名	所在地	電話番号	園長
松島第一幼稚園	松島字道珍浜15番地	354-4005	さくらい よしまる 櫻井 義丸
松島第二幼稚園	高城字反町五14番地	354-2401	ちば けいこ 千葉 圭子
松島第五幼稚園	幡谷字新田5番地の1	352-2473	えんどう まりこ 遠藤 真理子

平成22年5月1日現在

平成22年度学級数及び児童・生徒・園児数, 教職員調べ

平成22年5月1日現在

・学級数及び児童, 生徒, 園児数

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		計									
	児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	学級数					
第一小学校	33	33	2	34	19	2	32	38	2	45	27	2	37	42	2	44	32	2	3	3	2	228	194	14
	66		53		70		72		79		76		6		422		14							
第二小学校	14	11	1	12	9	1	11	14	1	20	6	1	20	19	1	14	13	1	1	1	2	92	73	8
	25		21		25		26		39		27		2		165		8							
第五小学校	9	4	1	9	5	1	4	9	1	7	5	1	9	5	1	12	8	1	1	0	1	51	36	7
	13		14		13		12		14		20		1		87		7							
小学校計	56	48	4	55	33	4	47	61	4	72	38	4	66	66	4	70	53	4	5	4	5	371	303	29
	104		88		108		110		132		123		9		674		29							

松島中学校	67	47	4	55	46	3	76	46	4						5	2	4	203	141	15			
	114		101		122								7		344		15						

幼稚園名	年少		年長		計				
	園児数		学級数		園児数		学級数		
	男	女	男	女	男	女	学級数		
第一幼稚園	19	7	1	14	12	1	33	19	2
	26		26				52		2
第二幼稚園	8	8	1	12	13	1	20	21	2
	16		25				41		2
第五幼稚園	3	0	-	8	5	-	11	5	1
	3		13				16		1
幼稚園計	30	15	-	34	30	-	64	45	5
	45		64				109		5

・教職員数

学校名	教員(講師含)			事務職員	養護教員	栄養職員	町費負担業務員	教育補助員	総計		
	男	女	計						男	女	計
第一小学校	10	11	21	1	1	0	1	4	13	14	27
第二小学校	7	5	12	1	1	0	1	1	8	8	16
第五小学校	5	5	10	1	1	0	1	1	6	8	14
小学校計	22	21	43	3	3	0	3	6	27	30	57

松島中学校	21	7	28	1	1	1	2	4	24	13	37
-------	----	---	----	---	---	---	---	---	----	----	----

※栄養職員1人は, 学校給食センター勤務

幼稚園名	教員(講師含)			教育補助員	総計		
	男	女	計		男	女	計
第一幼稚園	1	3	4	2	1	5	6
第二幼稚園	0	4	4	1	0	5	5
第五幼稚園	0	3	3	1	0	4	4
幼稚園計	1	10	11	4	1	14	15

※幼稚園教員, 男1人は校長との兼務  
 ※幼稚園教員, 女4人うち1人は保育所長との兼務  
 ※幼稚園教員, 女3人うち1人は校長との兼務

# 松島町立幼稚園教育方針

## I 松島町立幼稚園の教育の基本理念

### 1 育てたい人間像

- (1) 郷土を愛し、日本人、松島人であることに誇りをもつ人間 (愛郷)
- (2) 国際化の時代を、心豊かに、たくましく生きる人間 (進取)
- (3) 公共を重んじ、支え合い共に生きようとする人間 (共生)

### 2 松島町立幼稚園教育統一目標

『地域の良さを感じ 思いやりのある 明るく元気な子どもの育成』

### 3 松島町立幼稚園の共通経営方針

『松島町長期総合計画』『松島町次世代育成支援行動計画』の趣旨、目的を踏まえ

- (1) 人や環境にかかわる力と基本的な生活習慣の育成
- (2) 松島の特色、地域の特色を生かした教育の推進
- (3) 家庭、地域との連携推進
- (4) 各幼稚園間及び保育所、小学校との連携推進
- (5) 防災教育の推進と安全管理の徹底
- (6) 教職員の資質向上

## II 具体的施策

### 1 基本的生活力の育成

- (1) 人とかかわりや遊び、活動への意欲を高める指導の充実
- (2) あいさつや基本的なしつけ指導の重視
- (3) 給食指導を通じた食育の充実

### 2 地域の特色を生かした教育の推進

- (1) 地域の自然環境や文化、伝統を生かす教育の推進

### 3 家庭、地域との連携強化

- (1) 保護者との連携強化と子育てへの積極的支援
- (2) 地域の各種機関、団体との密接な連携
- (3) 保護者のニーズを踏まえた保育所的機能の充実

### 4 幼稚園間及び保育所、小学校との連携強化

- (1) 各幼稚園間の定期的相互交流保育の実施
- (2) 行事等の保育所、小学校との合同開催

### 5 防災教育の推進と安全管理の徹底

- (1) 災害を想定した定期的避難訓練の実施
- (2) 防災、安全に対する実施体制への整備の充実

### 6 教職員の資質向上

- (1) 積極的な自己研鑽と参加、共有する教職員研修の推進
- (2) 保育所、小学校と教職員の交流研修の推進



## 4 幼稚園



### 松島町立松島第一幼稚園

〒981-0213

宮城県宮城郡松島町松島字道珍浜 1 5 番地

TEL (022) 354-4005 / FAX (022) 354-4005

#### 1. 地域と園の実態

本園は日本三景特別名勝「松島」の中に位置し、東北本線松島駅近く、また仙石線・高城町駅と松島海岸駅の間にある。園児は高城、磯崎、海岸の三地区から通園をしている。

ほとんどの幼児は入園する前に乳幼児サークルや保育所の経験があり、集団生活には慣れている。

#### 2. 園の経営方針

- ・幼児がのびのびと園生活を送れる安全な環境の整備
- ・やさしくいきいきとした心を培うことができる環境整備と援助の推進
- ・地域・家庭や関係機関との互いに信頼し連携できる関係の推進

#### 3. 重点努力目標

- ・幼児主体の活動を重視し、独自性、創造性の発揮が期待される教育課程の編成に努める。
- ・自然に親しみ感動する心と体を鍛える幼児の育成に努める。
- ・積極的に身体を動かし、心と体を鍛える幼児の育成に努める。
- ・安全指導と望ましい生活習慣や態度の育成に努める。
- ・食育実践に努める。



### 松島町立松島第二幼稚園

〒981-0215

宮城県宮城郡松島町高城字反町五 1 4 番地

TEL・FAX (022) 354-2401

#### 1. 地域と園の実態

本園は町の中央部に位置し、東北本線愛宕駅に近く、田中川に沿っている。幼稚園は、松島第二小学校に併設されている。(平成19年4月1日より第三幼稚園、第四幼稚園が当園に統合され通園地域が広範囲になっている。)

学区内を国道45号・346号、県道仙台松島線、三陸自動車道が縦横に走り、交通事情は頻繁となり、園児の交通安全保護対策に万全の注意をはらっている。保護者は教育に対して関心が高く、熱心かつ協力的である。

#### 2. 園の経営方針

- ・幼児や地域の特性を生かした教育活動の創出に努めるとともに、常に適切な評価を行い、より質の高い教育課程を編成する。
- ・「生きる力」の育成を図るため社会体験活動や自然体験活動を重視する。
- ・健康や安全の確保を最優先しながら、より教育効果を高めるための環境の整備と活用に努める。

#### 3. 重点努力目標

- ・隣接する小学校、保育所との交流を図り、協同、自立の精神を養う。
- ・意欲的に取り組む環境構成と援助のあり方を工夫する。
- ・安全指導と望ましい生活習慣や態度の育成に努める。
- ・保護者や地域社会との連携を図り、地域を愛する心情や態度の育成に努める。





## 松島町立松島第五幼稚園

〒981-0205

宮城県宮城郡松島町幡谷字新田5番地の1

TEL (022) 352-2473/FAX (022) 352-2473

### 1. 地域と園の実態

松島町の北部に位置し、東北本線品井沼駅を中心に開かれた田園とゆるやかな山々に囲まれた静かな地域である。学校の北側に、くぬぎ台団地が造成され、環境も大きく変容している。

吉田川や元禄潜穴、明治潜穴などでも知られ、童謡「どんぐりころころ」の作詞者・青木存義の生誕の地としても有名である。

小学校に併設されているために、小学校や地域の人々との交流が多い。

### 2. 園の経営方針

- ・少人数学級の特徴を生かした指導法を工夫する。
- ・発達の特性に応じた異年齢保育のあり方を探る。
- ・他園や小学校との交流を通して人とかかわりが広がる保育に努める。

### 3. 重点努力目標

- ・安全指導と望ましい生活習慣や態度の育成に努める。
- ・活動の中で集中力、注意力、忍耐力を養う。
- ・家庭や地域との交流を積極的に図る。
- ・幼児の発達や特性をふまえ、幼児や地域の実態に即した教育課程の編成に努める。



## 松島幼稚園園歌

作曲 石川宗三郎  
作詞 鈴木勝郎

一、ヒヨロロン とんびが

ないている

島美しく 日がのぼる

明るくなかよく

うたいましょ

松島 松島幼稚園

あら あら

お花も 咲いている

二、スイスイ かもめが

舞っている

海から 青い 山の上

明るく 元気に

かけっこよ

松島 松島幼稚園

あら あら

蝶々も 飛んでいる

# 松島町立小学校教育方針

## I 松島町立小学校の教育の基本理念

### 1 育てたい人間像

- (1) 郷土を愛し、日本人、松島人であることに誇りをもつ人間 (愛郷)
- (2) 国際化の時代を、心豊かに、たくましく生きる人間 (進取)
- (3) 公共を重んじ、支え合い共に生きようとする人間 (共生)

### 2 松島町立小学校教育統一目標

『松島を愛し 新しい時代を拓く 心豊かなたくましい人間の育成』

### 3 松島町立小学校の共通経営方針

- (1) 確かな学力と基本的生活力の育成
  - ①基礎・基本の学力向上の徹底（移行措置含）と自ら学習する習慣の確立
  - ②知・徳・体の調和ある教育の推進
  - ③個々の児童に応じ家庭，地域，関係機関と連携した支援の確立
- (2) 松島の特色を生かした教育の推進
  - ①地域の力を生かす教育の推進と地域との連帯，融和
  - ②文化の継承，発展，創造に貢献する教育の推進
- (3) 生涯学習の基盤づくりの推進
  - ①各国，各界の人材の活用と生涯学習の基盤となる教育の推進
  - ②高度情報化，国際化等に対応する教育の推進
- (4) 生涯スポーツ振興への貢献
  - ①学校施設等の住民への開放による文化的，スポーツ的活動の拠点化とその充実
- (5) 防災教育の推進と防災対策への貢献
  - ①『まつしま防災学』を通じた防災に関する知識，技能の習得
  - ②災害時の避難場としての学校の役割と人的組織の効果的編成の推進
- (6) 教職員の資質向上
  - ①積極的な自己研鑽と参加，共有する教職員研修の推進
  - ②幼稚園，中学校との教職員の交流研修の推進

## II 具体的施策（松島町立小学校ならではの特色ある教育活動）

### 1 一人一人が確かな学力を身につける教育

- (1) 『全校読書タイム』の実施と図書館の活用を通じた学び方の指導の徹底
- (2) 児童の実態に応じた学習指導の工夫(少人数，IT，習熟度別指導)と個別指導の徹底
- (3) 支援を要する児童へのきめ細かな対応の強化

### 2 松島の自然，産業，歴史を学ぶ体験教育

- (1) 生活科，総合学習的な学習の時間等における農業，林業，水産業，観光業にかかわる体験学習と史跡実地調査活動等の実施

### 3 生涯スポーツに資する多様な体育指導

- (1) 指導計画に位置付けての町内体育施設の積極的活用
- (2) 町内各種スポーツ団体との連携強化

### 4 幼・小・中・高がともに学ぶ教育

- (1) 教職員の交流による情報交換と出前授業の実施
- (2) 児童生徒の相互訪問による交流活動の実施

### 5 国際的観光地としての松島の将来を担うための教育

- (1) 総合的な学習における ALT や外国人留学生を活用しての国際理解教育，外国語活動（英語教育）の充実

### 6 実効的防災教育

- (1) 『まつしま防災学』に基づく防災意識の高揚と地域と連携した避難，防衛訓練の強化
- (2) 登下校時の安全確保のための地域との連携強化

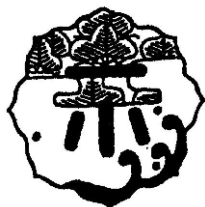
### 7 実践的ボランティア教育

- (1) 通学路清掃や海浜清掃等の奉仕活動の実施
- (2) 各種福祉施設との交流

### 8 地域とともに学ぶ教育

- (1) 外部講師（ゲストティーチャー）やボランティアの積極的活用

## 6. 小学校



### 松島町立松島第一小学校

〒981-0213

宮城県宮城郡松島町松島字道珍浜 10 番地

TEL (022) 354-2384 (職員室) / FAX (022) 353-3464

(022) 353-3402 (校長室)

[開校記念日 7月15日]

#### 1. 学区、学校の概要

本校は、風光明媚な日本三景「松島」の中心にあり、松島地区、高城地区、磯崎地区の三つに区分され、それぞれに観光地、商業地、農漁業・住宅地としての特色をもっている。

学区内には、国道45号が走っており交通量が多いため、春秋の交通安全指導や街頭での交通安全教室の実施により交通事故防止に特に力を注いでいる。また、平成17年安全サポーター制度を発足し、登下校等の不審者対策や児童の安全確保を地域の方々の協力を得て実施している。

明治6年4月の創立で、その後校名の改称、分校の統廃合を経て、現在に至っている。現在の校舎は昭和48年に完成し、翌年に特別教室を増改築している。平成11～12年度には耐震補強工事を含む大規模改修工事を行った。

平成19年度より小学校教科担任制モデル事業校となり、教科担任制による学習活動を行うことで、教科担任の専門性を生かした指導を行い、児童一人一人の学力の向上を図ると共に、児童の小学校から中学校への円滑な適応がなされるよう指導に取り組んでいる。



#### 2. 学校の経営の概要

##### (1) 教育方針

一人一人の特性を生かし、“松島第一小学校の児童”としての誇りと“ふるさと松島”を愛する心をもち、健康で活力と創造性に富む人間性豊かな児童の育成をめざす。

##### (2) 目指すこども像

思いやりのある子 《自分や友達を大切にし、 違いを認め合い共に生きる喜びを味わわせる》
自ら学ぶ子 《挑戦、努力した喜びを感じさせ、 自分の能力に自信を持たせる》
たくましい子 《心も体も健康であることの 大切さと喜びに気づかせる》

##### (3) 学校運営の基本的な考え方

###### ①本校のモットー

○うるおいのある学校 花が咲き、笑顔や元気な声があふれる学校
○活力のある学校 一人一人の子どもを主役にできる教師がいる組織体として活力のある学校
○開かれた学校 父母や地域から信頼される、地域と協調していく学校

###### ②魅力ある学校づくりの推進

- ア 主任を核とした活力ある学校
- イ 現代的課題を踏まえた魅力ある教育実践
- ウ 自ら学ぶ意欲を大事にした確かな学力
- エ 非行・いじめ・不登校・学級崩壊ゼロをめざす教育
- オ 地域と連携・協力し、安心・安全な学校
- カ 個人情報保護体制の確立した学校

##### (4) 本年度の重点努力事項

###### 1) 子ども

- ①基礎・基本の定着と学力向上
- ②心の教育の推進と道徳教育の推進
- ③総合的な学習の時間の充実
- ④体育・健康教育・食育の充実
- ⑤安全教育・安全管理の推進
- ⑥国際理解教育の充実
- ⑦特別支援教育の充実
- ⑧ふるさと教育・環境教育・福祉教育・情報教育の充実
- ⑨一人一人を大切にする生徒指導の推進
- ⑩特色ある学校づくりの推進

###### 2) 教職員

- ①教職員の研修の充実と実践的研修
- ②綱紀粛正の一層の向上
- ③教職員の健康管理と福利厚生への充実
- ④移行措置に関する研修と先行実施

###### 3) 施設・設備等

- ①学校施設設備の整備と充実
- ②教材・教具の充実と活用促進

###### 4) 防災教育

- ①地震等の災害に関する防災教育計画の充実
- ②防災教育計画に基づいた学習指導の工夫

#### 3. 現職教育

##### ◇研修内容

###### ①校内共同研究内容

確かな読み取りができる児童の育成  
—国語科「読むこと」の領域を通して—

###### ②生徒指導に関する研修

・全職員が共通理解を深めると共に、よりよい生徒指導のあり方を追求する。

###### ③実技研修・学年研修

・教材教具の正しい取り扱い方を知り、最新の教育機器を日常の指導に積極的に取り入れる。  
・専門職としての資質の向上を図る。



## 松島町立松島第二小学校

〒981-0215

宮城県宮城郡松島町高城字反町五14番地

TEL (022) 354-2456/FAX (022) 353-2935

[開校記念日 5月1日]

### 1. 学区、学校の概要

学区は松島町のほぼ全域に渡り、学区内には国道45号、346号、三陸自動車道、そしてJR東北本線、JR仙石線が走り、交通の要衝を占めている。また、学区は自然環境にも恵まれ、児童が自然に触れ合える学習素材も豊富である。学区のほとんどは農漁村部に属しているが、保護者の約7割は、会社員か公務員であり、専業農家や漁業従事者は少ない。保護者や地域の人々は教育に対して関心が高く、学校に対して非常に協力的である。

本校は、昭和24年4月1日、旧松島小学校より分離、松島第二小学校として創立された。平成3年には現在地に新校舎が完成し、入学式・落成記念式典等の行事を行った。

昭和51年・52年には宮城県花壇コンクール優秀校、平成5年から8年まで宮城県よい歯の学校、平成7年には宮城県健康教育推進校として表彰を受けた。平成11年度から4ヶ年、宮城県教育委員会から、また平成14年度は国立教育政策研究所より教育課程の研究指定を受け、平成12～14年度と学校公開を開催した。

平成17年度から宮城県障害児教育将来構想を受け障害のある子どもと障害のない子どもが、通常の学級で学習できる環境を備えていくための「学習システム整備モデル事業」の3ヶ年の指定を受けた。

平成19年度、松島第三小学校、第四小学校と統合を行った。

平成21年度「特別支援教育推進校並び学習支援室システム整備事業実施校」の指定を受け、校内支援システム等の構築を図った。



### 2. 学校経営の概要

#### (1) 教育目標

『社会の一員として自覚をもち、自ら学び、思いやりがあり、健康で人間性豊かな児童の育成』

#### (2) 学校経営の基本方針

人を教育することの厳粛さと公教育の使命を充分認識し、本校の教育の基本方針及び教育目標の具現化をより効果的且つ創造的に進めるため、以下のことに努める。

- 1 子ども第一主義の徹底
- 2 人間性に立脚した教育と校内研修の重視
- 3 英知の結集と組織としての教育力の強化
- 4 地域重視
- 5 環境の重視、信頼される学校経営

#### (3) 本年度の教育・経営の重点推進事項

##### 1) 確かな学力と豊かな心を育てる教育課程の編成と実施

- ① 確かな学力と将来にわたって学び続ける力を育てる学習指導の充実・改善
- ② 心に響く道徳教育の推進
- ③ 自主性と創造性に満ちた特別活動の工夫
- ④ 環境教育と関連を図った実践的活動の実施（ごみゼロ運動、日常清掃活動の強化等）
- ⑤ たてわり活動の推進（たてわりタイム年2回）

##### 2) 体育・健康に関する指導の充実と安全管理の徹底

- ① 運動に親しみ自ら身体を鍛える活動の工夫（教科体育の充実、縄跳び運動・よさこい乱舞）
- ② 保健・安全に関わる指導の充実（歯磨き教室、町栄養士講話の実施、保健だよりの定期発行）
- ③ 安全の確保と危機管理体制の強化（交通安全教室、対地震・火災・不審者侵入の実践的避難訓練）
- ④ 教員の避難誘導能力、不審者対応能力強化のための研修・訓練の実施
- ⑤ PTA、地域組織と連携した地区巡視の実施と校内巡視の強化（外来者への声かけ、名札携行協力、挨拶の徹底）

##### 3) 自立と共生を目指す特別支援教育の充実

- ① 障害のある児童の自立を目指した適切な教育課程の編成と指導方法の工夫
- ② 相互に学び合い、高め合う活動を通じた、共に支え合い、共に生きていこうとする意識の涵養

##### 4) 自律と自己実現を促す積極的な生徒指導の充実

- ① 統合後の子どもたちの様子に留意した、共感的・多面的な児童理解と望ましい人間関係づくり
- ② 問題行動等の早期発見・即時対応と家庭との密接な連携
- ③ 生徒指導に関わる機関・団体との連携の強化
- ④ 幼保・小・中・留守家庭児童学級との連携

##### 5) 豊かな心と学びを高める環境づくりの推進

- ① 学級花壇・菜園の積極的・計画的な活用
- ② 児童の励みになる教室及び廊下経営
- ③ 蔵書の整備を中心とした図書室事業の充実

##### 6) 地域ぐるみで子どもを育てる風土づくりの推進

- ① 学校からの情報の積極的な発信と学校評議員会・保護者・地域の意見を学校の運営に反映する仕組みづくり
- ② 学校だより、学年だより等による積極的な情報発信
- ③ コミュニティゲスト、学習サポーター等の地域人材の積極的活用の促進
- ④ 警察・地域社会と連携した定期的な交通安全活動・防犯活動の推進。

##### 7) 学校統合に伴う諸課題への対応

- ① 一人一人の子どもにとって、安心・安全で楽しい学校づくり
- ② 統合による新しい体制づくりや施設・設備の充実

### 3. 現職教育計画

#### ◇研究主題

「英語に慣れ親しみ、コミュニケーションを図ろうとする児童の育成」  
—英語を開いたり話したりする活動を通して—

#### ◇研究の視点

- ① 英語に慣れ親しみ、積極的に話そうとすることができる学習活動の工夫と教材の効果的活用
- ② 楽しくコミュニケーションを図ろうとすることができる活動の場や学習環境の工夫



## 松島町立松島第五小学校

〒981-0205

宮城県宮城郡松島町幡谷字新田 5 番地の 1

TEL・FAX (022) 352-2101

[開校記念日 7月15日]

### 1. 学区、学校の概要

本校は松島の北端にあり、周りの丘陵地から小川が流れ、里山に恵まれた自然豊かな田園地帯である。南と東は松島丘陵地に囲まれ、北と西は品井沼が開墾された水田地帯で、大崎市鹿島台と黒川郡大郷町に隣接している。学区北側には改修された吉田川が西から横切り、その



下を潜るサイフォンにより鶴田川が高城川と穴川に注ぎ、南に流れている。かつて北部に広がっていた品井沼は、旧志田・黒川・宮城郡にまたがる大きな沼で、当学区にも広がっていた。江戸時代の元禄期と明治時代に潜穴(トンネル)によって排水する干拓工事が行われ、また、近年の河川改修により見事な水田地帯となっている。その干拓の歴史を物語る遺跡は学区内に多く点在しており、資料館も建てられた。学区は幡谷(はたや)と上竹谷(かみたけや)の二つの地区からなっている。



交通の便は、JR 東北本線が、学区中央に品井沼駅をおいて南北に貫き、国道346号が西側を走っており、比較的良いところである。平成15年、学校の北側にくぬぎ台団地が造成され、周囲の環境が大きく変容した。

本校は、明治9年に高城小学校分校として幡谷小ヶ谷地区に創立され、昭和24年に松島第五小学校と改称、昭和25年に現在地に移転した。現校舎は昭和61年に建てられた。平成22年度の児童数は87名、PTA 会員数は67名である。

地域の人々や保護者には本校の卒業生が多く、「地域の学校」との意識が強いためにとても協力的である。また、校地は日本の愛唱歌「どんぐりころころ」の作詞者・青木存義氏の生誕の地である。地域には「どんぐりころころ」を始め、郷土の遺産を後世に受け継いでいこうという姿勢が強く見られ、地域学習の環境づくりにより影響を与えている。

### 2. 学校経営の概要

#### (1) 教育目標

**学ぶ意欲と豊かな心もち**

**健やかでたくましい子どもの育成**

<目指す学校像>

○子どもも教師も学び合う学校

○花と緑と歌声のある学校

○安全で安心な学校

<目指す児童像>

○よく考え自ら学ぼうとする子ども(知)

○明るく思いやりのある子ども(徳)

○しなやかでたくましい子ども(体)

#### (2) 学校経営の基本方針

公教育の本質を踏まえ、松島町教育方針に従い、教職員・保護者・地域の人々の親和と協力のもと、人間尊重の精神にたつて個々の児童をしっかり見つめ、生き生きとした豊かな感性と基礎学力の涵養に努め、次の世代に貢献できる心やさしく、たくましく活躍する児童の育成を目指す。

#### (3) 本年度の重点努力事項

- ①一人一人を生かす学習指導の充実
- ②道徳教育・情操教育の充実
- ③積極的な生徒指導の推進
- ④健康安全教育の強化
- ⑤児童が安心して生活できる学校

#### ⑥特別活動の充実

#### ⑦特別支援教育の充実

#### ⑧教職員の資質・能力の向上

#### ⑨開かれた学校・地域力活用の推進

#### ⑩教育環境の整備

### 3. 現職教育計画

#### (1) 基本方針

- ①学校の教育目標具現化のために、効果的な達成を目指して研修をすすめる。
- ②教材研究に努め、適切な教材教具を創意・工夫し、活用しながら指導技術の力量を高めていく研修をすすめる。
- ③職員の特性を生かす研修や、健康と親睦を図った研修も行う。
- ④各種研修会、研究会に積極的に参加し、また、その成果を分かち合えるようにする。
- ⑤全職員が参加できる組織体としての研修をすすめる。

#### (2) 校内研究計画

##### ①研究教科 算数科

##### ②研究主題

「自ら考え、意欲的に学ぶ児童の育成」

～算数科におけるノート指導を通して～

# 松島町立松島中学校教育基本方針

## I 松島町立松島中学校の教育の基本理念

### 1 育てたい人間像

- (1) 郷土を愛し，日本人，松島人であることに誇りを持つ人間 (愛郷)
- (2) 多様で急激な変化の時代を心豊かに，たくましく生きる人間 (進取)
- (3) 正義と公共を重んじ，支え合い共に生きようとする人間 (共生)

### 2 松島町立中学校教育目標

『松島を愛し 新しい時代を拓く 心豊かなたくましい人間の育成』

### 3 松島町立松島中学校経営方針

- (1) 確かな学力と基本的生活習慣の育成
  - ①基礎・基本の習得と学力向上を図る指導体制の確立
  - ②学習意欲の高揚と望ましい学習態度や習慣の形成
  - ③道徳教育及び食育や行動様式を基盤とした基本的生活リズムの形成
  - ④新教育課程への移行措置に係る適切な教育課程の編成
- (2) 地域に根ざした教育の推進
  - ①松島の特色を生かした教育活動の推進
  - ②地域文化財の保護と活用に対する意識の啓発
  - ③地域文化との積極的なかかわりと参加，創造への啓発
- (3) 生涯学習，生涯スポーツの基盤づくり
  - ①体験的・課題解決的学習の推進と生きる力の育成
  - ②町内小学校及び松島高校との連携と協力
  - ③地域理解から国際理解への意識づくり
  - ④適切な情報モラルの指導と情報教育の推進
  - ⑤適切な部活動の運営と地域のスポーツ・文化団体との連携
- (4) 防災教育の推進と防災対策への貢献
  - ①『まっしま防災学』の推進と充実
  - ②防災意識の高揚と避難場所としての体制構築
- (5) 教職員の資質向上と信頼される学校づくり
  - ①指導力向上を図る校内研修及び実践的校内研究の推進
  - ②家庭，地域，関係機関との緊密な連携

## II 具体的施策（松島中学校としての特色ある教育活動）

### 1 確かな学力の定着と向上を図る教育

- (1) 基礎・基本の定着と習熟を図る『わかる授業』づくり
- (2) 効果的な少人数指導と補充的学習の充実
- (3) 学習意欲を高め，家庭学習の習慣化を図る指導の工夫
- (4) 朝読書や『静思の時間』の推進及び規律と節度のある学習環境づくり

### 2 地域を愛し，地域と共に学ぶ教育

#### － 国際的観光地としての松島の将来を担う人材育成 －

- (1) 松島の自然，産業，歴史を学ぶ総合的学習（『WAVEタイム』）の実践
- (2) 『自助』『共助』『公助』の意識を高める『まっしま防災学』の実践
- (3) 郷土『松島』を『知る』『発信する』『提案する』教育活動の実践

### 3 生涯学習・生涯スポーツに資する適切な部活動の運営と指導

- (1) 保護者や地域，外部指導者及び地域のスポーツ・文化団体との連携と協力
- (2) 仲間づくりを基盤とした個性や能力の伸長を図る部活動指導の充実

### 4 幼・小・中・高が共に学ぶ教育

- (1) 授業や学校行事の公開，部活動や地域のイベント等における交流
- (2) 校種相互の情報の交換と共有を図る連携

### 5 実践的ボランティア教育

- (1) 町・関係機関と連携した奉仕活動の実践（『ゴミゼロ運動』等）
- (2) 『花と緑と弾む声』を掲げる環境教育と諸活動の推進

## 8 中学校



### 松島町立松島中学校

宮城県宮城郡松島町高城字三居山一6番地の1

TEL (022) 354-3309/FAX (022) 353-3474

[開校記念日 4月16日]

#### 1. 学区、学校の概要

松島町の中央部に位置する本校は、町内唯一の中学校であり、多くの町民にとって共通の思い出を持つ母校となっている。よって地域住民の本校に対する関心は高く、協力体制は強固である。平成16年度に耐震補強工事、17年度には管理教室棟の大規模改修が施行されるなど、校舎環境が整備された。

活発な部活動は本校の大きな特色・伝統であり、運動部は東北・全国の大会に駒を進めた種目も多く、町民が世代を超えて交流する大切な場となっている。

生徒は町内3つの小学校から入学し、徒歩・自転車・JR・バスなど様々な手段で通学している。元気な挨拶と先輩・後輩、男女の仲の良さなど好ましい校風が根付いている。卒業後は、地元の松島高校をはじめ、県内の高等学校に進学している。



#### 2. 学校経営の概要

##### (1)教育目標

「心豊かで、自ら学ぶ意欲を持つ、  
たくましい生徒の育成」

《具体的な目標》

- ①感謝と思いやりの心を持つ生徒  
(社会的連帯感の育成)
- ②自ら学ぶ意欲を持つ生徒  
(生涯学び続ける態度の育成)
- ③健やかな精神と身体を持つ生徒  
(たくましい実践力の育成)

##### (2)本年度重点目標 (抜粋)

- ①学校指導の充実【確かな学力】
  - 分かる授業づくりと基礎・基本の確実な指導
  - 少人数指導(英・数)の推進と家庭学習の習慣形成
  - Progress タイムによる基礎・基本の徹底
- ②積極的な生徒指導の推進【自主・自律の精神】
  - 信頼と共感の人間関係、望ましい集団づくりと集団活動の推進
  - 気力・体力・個性を伸ばす適切な部活動運営
  - 望ましい基本的生活習慣・行動様式の確立
- ③心の教育の充実【豊かな感性と情操】
  - 生き方やあるべき姿を求める道徳教育の推進
  - 明るく元気な挨拶と返事ができる生徒の育成
  - 人とのかかわりと感動体験  
(修学旅行、農村体験学習、運動会、合唱コンクール、職場体験学習の実践)
  - 環境美化と清掃の行き届いた学校づくり
- ④開かれた学校づくり【信頼される学校】
  - 情報発信(学校通信等)の強化と説明責任
  - 施設設備の安全点検の強化、防犯・安全意識の高揚、職員の危機管理意識の徹底



#### 3. 校内研修の概要

##### (1)研究主題

「確かな学力を身につける生徒の育成」  
～多様な考え方を引き出す  
指導過程の工夫を通して～

##### (2)研究内容

- 生徒の学力についての実態把握
- 各教科での「確かな学力」を身に付けさせるための重点内容の明確化
- 年間指導計画の整理と各単元、単位時間における学習のねらいの再検討
- 生徒の変容の把握

#### 4. 特色ある教育活動

- (1)規律と節度のある学校生活
  - ・「静思の時間」と「朝読書」で朝のスタート
- (2)地域と連携した教育活動
  - ①総合的学習における「WAVEタイム」
    - ・町内各種施設等における調査・体験的学習
  - ②「ごみゼロ」運動における全校奉仕活動
    - ・町の環境防災班と連携し、学年ごと町内3ヶ所で清掃活動を実施(毎年5月30日前後)
  - ③「まつしま防災学」(毎年6月12日前後に実施)
    - ・1年:「災害図上訓練(DIG)」、「防災講話」、「救急時の止血・固定の仕方」
    - ・2年:「木造住宅簡易耐震診断」授業
    - ・3年:「救急救命講習」町の「世代継承する地震に強いまちづくり」事業の一環で、「地域の防災戦力」としての意識を高めようと、町建設課、建築士会と学校が連携して行事の時間に防災教育を実施している。
- ④職場体験学習(2学年)
  - ・町内の各事業所の協力で2日間実施している。
- ⑤特別支援学級における町合同学習会
  - ・町内小中児童生徒が町の施設等で合同で実施。



## 9. 学校給食センター

### ◎学校給食運営方針

#### 1. 学校給食の目的

学校給食は児童生徒の心身の健全な発達と食生活の改善を図り、栄養バランスの取れた食事の提供により、成長期にある児童生徒の健康の保持増進と体位の向上に寄与すると共に、子どもの頃から生活の基礎基本を養い望ましい食習慣の確立をねらいとする。また食育基本法の趣旨を踏まえ「はやね、はやおき、あさごはん」の徹底を図り、児童生徒や先生とふれ合いの場としての食事を通して、豊かな人間関係を作り共同作業を通じて勤労の大切さや協調、感謝の心を養うことを目的とする。

#### 2. 栄養管理の充実

献立は、栄養・嗜好・経費・衛生・地域性・調理能力等総合的に考慮するとともに、栄養量については、国の「学校給食摂取基準」を踏まえ、常に献立の研究・調理方法の工夫をしながら学校給食の充実に努める。

#### 3. 食育の推進等

栄養士による児童・生徒への食に関する指導、給食だより等の発行による保護者に対する栄養指導及び食生活改善等の啓蒙を図る。また、地場産物を給食に活用し、地域の食文化や食に係る産業、自然環境の恵沢に対する理解の推進に努める。

#### 4. 環境衛生対策

- ①手洗いの励行 ②伝染病予防の保菌検査 ③健康観察
- ④食品の購入・調理、その他の衛生管理 ⑤センター周辺の環境整備

#### 5. 安全対策

調理員の調理従事中の安全確認、機械器具等の取り扱いの指導徹底

### ◎学校給食実施状況

#### 1. 給食対象者（H22年5月1日現在）

校種	数	児童生徒数	教職員数	センター職員	計
幼稚園	3	109	15		122
小学校	3	674	56	13(11)	730
中学校	1	344	37		381
計	7	1,127	108	13(11)	1,233

#### 2. 年間給食回数

区分		幼稚園	小学校	中学校	
年間回数		165回	175回	1・2年 168回	3年 163回
内訳	米飯	99回	105回	1・2年 102回	3年 99回
	パン・麺類	66回	70回	1・2年 66回	3年 64回

給食回数については、松島町学校給食センター管理運営に関する規則を基準にしている。

#### ◇参考 松島町学校給食センター管理運営に関する規則

第5条 学校給食は年間を通して小学校については190回以内中学校については180回以内を基準とする。

2 幼稚園については年間を通して180回以内を基準とする。

※給食は週5回とし内米飯給食3回（月・水・金）、パン・麺類給食2回（火・木）です。

### 3. 給食費

区 分	幼稚園	小学校	中学校
一食当り	220円	237円	280円
月 額	3,300円	3,770円	1・2年 4,276円 3年 4,149円
年 額	36,300円	41,475円	1・2年 47,040円 3年 45,640円

※給食費の納入については、松島町学校給食センター管理運営に関する規則第6条第2項に基づいて11ヶ月均等納付

#### ◎学校給食センターの管理運営の諸経費

現在の学校給食費は、学校の設置者が実施主体となり（学校給食法第4条）、在学全児童生徒を対象として（学校給食実施基準第1条）学校給食物質を、栄養バランスのとれた食事として、調理加工のうえ提供することになっている。

この際、学校給食の実施に必要な施設設備費及び人件費等の管理経費は学校の設置者の負担とされ、その他の経費（主として食材料費）は保護者の負担とされている（学校給食法第11条）。そして、前者についてはその一部を国が補助できることになっている。

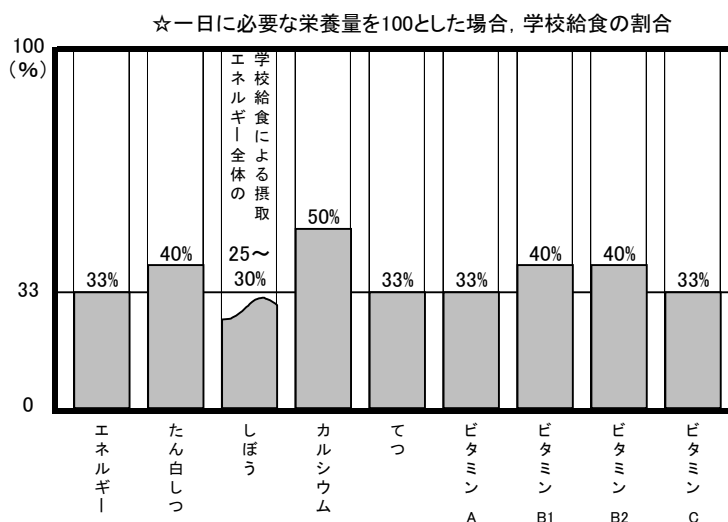
又、衛生対策として牛乳保管庫を各学校に設置、給食搬送車2台においても車内の食品の温度管理に配慮し食中毒予防に万全を期している。

#### ◎学校給食摂取基準

##### ※学校給食の栄養

成長の盛んな時期であり、特にバランスのとれた食生活が大切である。

国の「学校給食摂取基準」では学校給食で子どもたちが1日に必要な栄養量のおよそ33%をとるようにし、家庭でとりにくいカルシウムやビタミン類は必要量の33%～50%がとれるように配慮されている。



#### ◎職員構成

所 長	事務職員	栄 養 士	調理師（委託）		運転手（委託）	計
			男	女		
1	（兼）	1（県）	（2）	（9）	兼（男）	13（11）

※（ ）内は委託職員数の再掲

# 「まつしま防災学」指導計画

## 松島町立 小学校～中学校

### 1 「まつしま防災学」設定の理由

1978年の宮城県沖地震から27年が経過し、周期（約37年）的には、いつ大地震が襲ってきてもおかしくない状況になってきている。今後30年以内の発生確率が99%ともいわれる状況の中で、社会構造も急激なペースで変化を見せている。本町でも少子高齢化の傾向はすでに顕著である。

過去の宮城県沖地震の場合においても災害時には交通・通信網が麻痺し、発生直後に救援を受けることはままならなかった。必然的に自力で持ちこたえなければならない期間が発生することは、1995年の阪神・淡路大震災においても明らかとなっている。

2004年末のインド洋大津波を経て、「防災は国家の責務である」という認識が国際的な高まりを見せている。自然災害の頻発する条件にあるわが国では、すでに国や地方自治体各レベルにおいて、防災に関する法令や計画が整備されている。このような流れの中で、学校教育には、国民一人一人の防災・減災に関わる教育の充実が今後一層求められる。

また、現在、松島町内においては消防団、自主防災組織の組織維持は、団員や成員の減少、高齢化」という目標を掲げ、若者の地域防災への参加を促している。そして、子供たちに、防災・減災の基礎知識を取得させる目的から、町内の小・中学校が共同して9年間の一貫したカリキュラムを作成することとした。

### 2 小 学 校

#### 1) 目 標

メインタイトル 『災害から命を守る』

低学年タイトル 「自分を守る」

中学年タイトル 「自分や家族を守る」

高学年タイトル 「自分や家族を守り、地域の人役に立つ」

- (1) 地震や津波、火事の怖さを知ることができる。
- (2) 地震や津波、火事などが発生したときに、自分の身を守るための行動がとれる。
- (3) 地震や津波、火事などの災害を大きくしないために、家具の倒壊や火事の発生を未然に防ぐことができる。
- (4) 地震や津波、火事などで町が壊滅状態になっても、数日間は自力（家族の力だけ）で生活できるようになる。
- (5) 地震や津波、火事などで、けがややけどをしたときには、応急処置をすることができる。

#### 2) 期待できる効果

- (1) 災害時に自分の身を守れる児童が増える。
- (2) 児童の話から、家族の防災意識を高揚させることができる。
- (3) 家具の倒壊や火事の発生などを未然に防ぐことができ、災害の規模を小さくすることができる。
- (4) 災害時に、自分の身を守ることで児童が増えることにより、救急隊がより迅速に重傷者の救助に向かうことができ、被害を小さくすることができる。
- (5) 防災に関する知識や実践力が次第に高まり広がることによって、「地域防災」へとつながり、世代を引き継ぎながら地震に強いまちづくりへとステップアップしていくことができる。

3) 指導の方針 「養い、伸ばし、高める」指導～発達段階に応じた指導過程を通して～

(1) 開始時期

「地域防災の時間」は平成17年度から開始しており、教材化については、必要により関係機関（県・町・東北工業大学など）の協力を仰ぐ。

(2) 時間配当

- ① 「まっしま防災学」は、学活の時間等の中に2時間を配当した。
- ② 「総合的な学習の時間」の中で「地域防災」に関する課題を設定し、10時間程度の学習に取り組みさせる。

- (例) ・被災地の学校との交流  
 ・防災マップ作成  
 ・ライフラインが止まったときの生活の仕方  
 ・災害防止グッズ、災害縮小グッズ

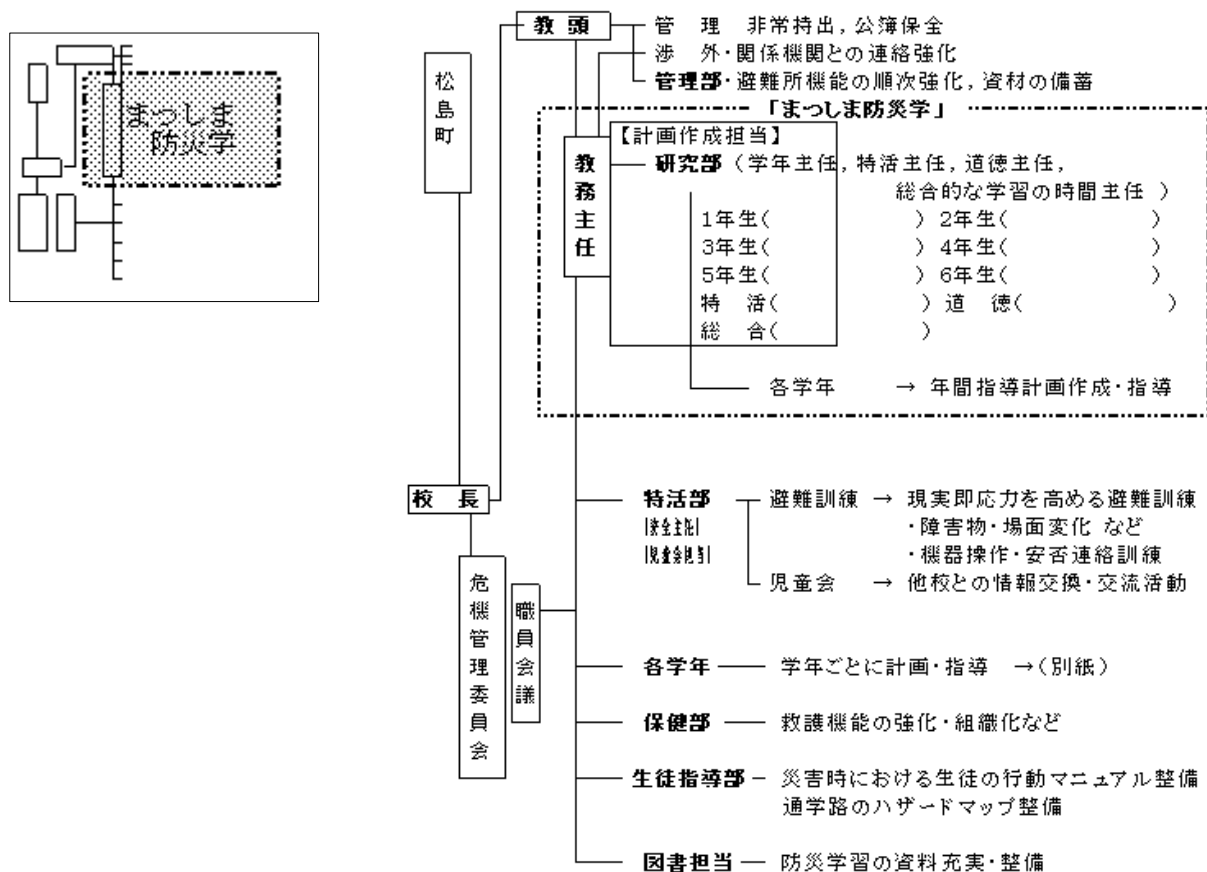
- ③ 「教科」「道徳」における指導については、平成17年度中に、各学年でその計画を作成した。（主に発展の学習として取り扱う）

- (例) 【国語】 標語づくり、読書会（震災、津波に関する本）  
 【算数】 四則計算、グラフ、割合等の学習の一部を、震災被害などのデータ等を使って行う  
 【家庭】 非常食、安全な住まい方、防寒に関する知識  
 【道徳】 不とう不屈、思いやり、社会的役割の自覚と責任、社会への奉仕、国際理解と親善などの指導内容で、震災関係の資料を活用する。

(3) 防災教育・防災関係組織図

「まっしま防災学」は、学校の防災教育の中に位置し、その全体計画は、校長の指導のもと、教務主任が中心となり、研究部（学年主任・学活主任・道徳主任・総合的な学習の時間主任）と連携して全体計画を作成し、それを受け、各学年で年間指導計画を作成し指導にあたる。

防災教育・防災関係組織図



### 3 中 学 校

#### 1) 目 標

「身につけ、考え、行動できる」「やさしさ」と「たくましさ」のある生徒の育成

→「助けを待つ存在から、助ける行動を起こす存在に」＝中学生は「地域の防災戦力」  
中学校は「地域の防災拠点」

○ 災害時における「自助・共助・公助」の精神を理解し、自ら積極的に防災・減災に貢献できるボランティアマインドを身に付ける。

(1) 災害時に自他の身を守るための技術・能力を養い、実践できる力を身につける。

(2) 宮城県沖で発生するであろうプレート型地震を主たる想定災害とし、災害に関する知識、および将来にわたって減災につながる建造物の耐震強化などの知識を深める。

(3) 松島町の「世代継続する地震に強いまちづくり」の取り組みに積極的に参加・連携し、地域社会の一員としての自覚を高め、地域づくりに貢献できる。

○ 「地域に浮かぶ船」としての学校が、災害時に避難所などの対応力を発揮できる体制を整備する。

#### 2) 指導の方針 「養い、伸ばし、高める」指導～発達段階に応じた指導過程を通して～

##### (1) 開始時期

「まつしま防災学」は平成17年度からの開始しており、教材化については関係機関（東北工業大学など）の協力を仰ぐ。

学社連携・融合の視点を持って取り組む。

##### (2) 時間配当

①「まつしま防災学」の時間配当については、以下の通りとする。

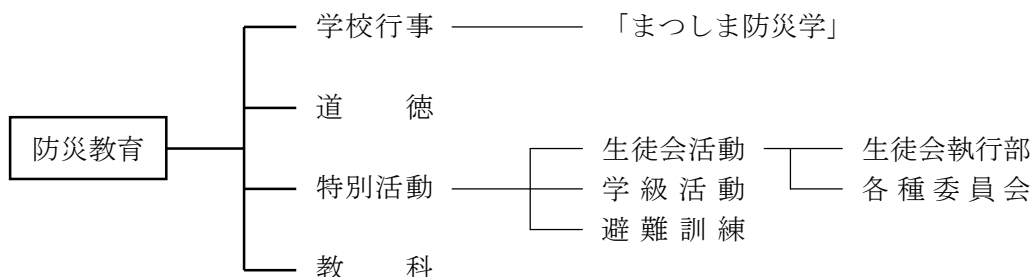
・中1→4時間程度 ・中2→4時間程度 ・中3→4時間程度

②「避難訓練」は6月、11月の2回で、各1単位時間おこなう。6月は地震想定、11月は火災想定で実施する。

③「教科」における指導は随時各教科ごとの計画でおこなう。

##### (3) 防災教育の構成

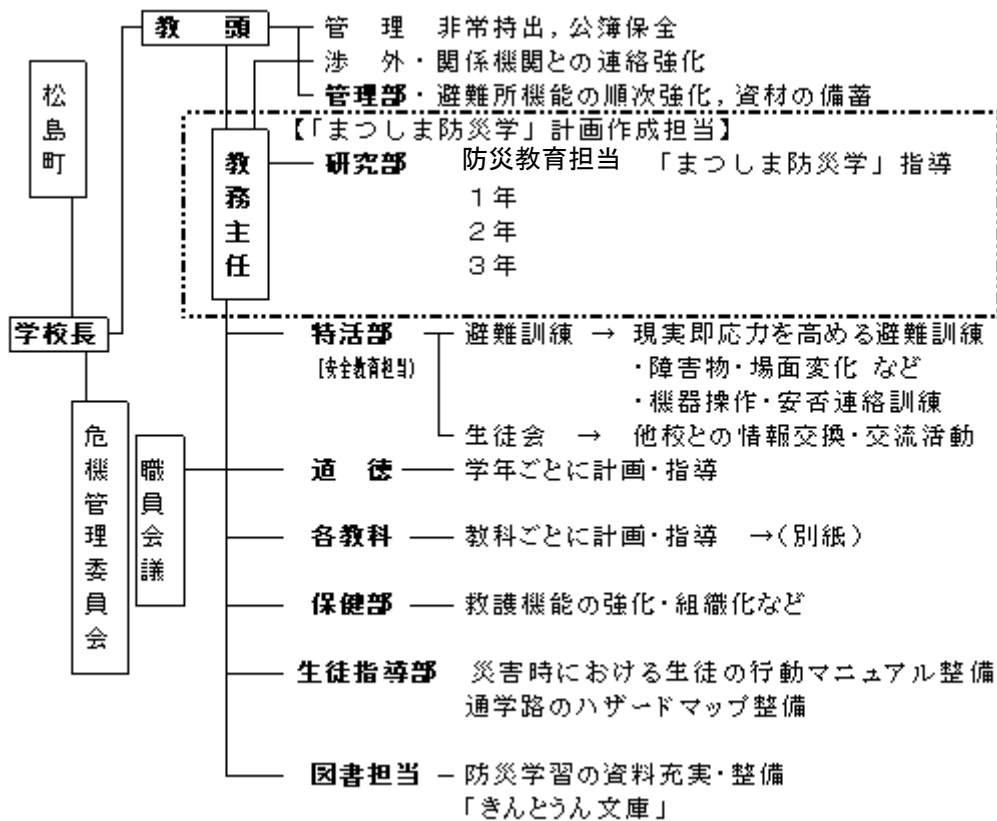
( 扱う教科・領域 ) ( 具体的な指導場面 )



\* 防災教育は、各教科および道徳、特別活動の各領域でおこなう。「まつしま防災学」は、「学校行事」に位置づける。

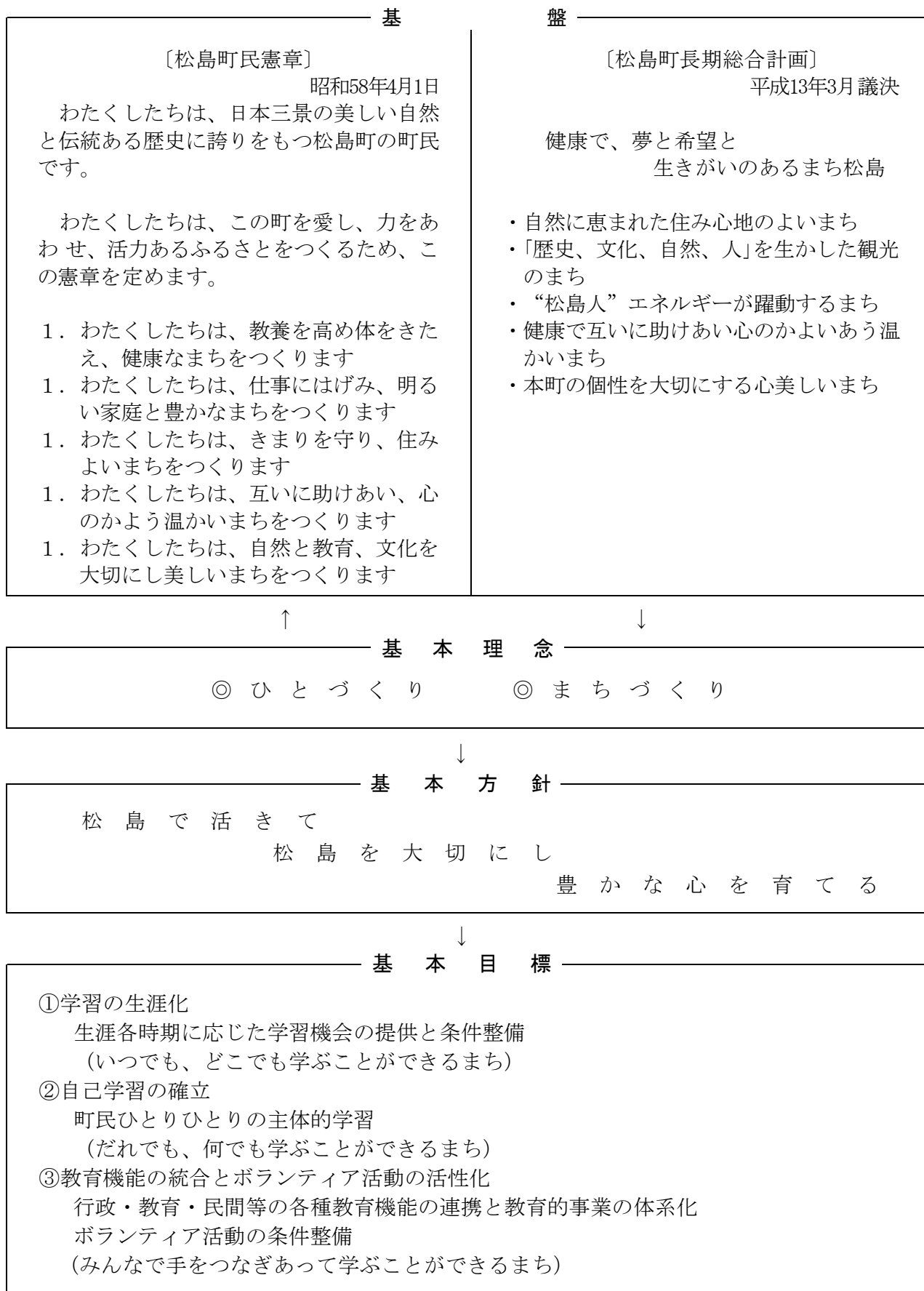
(4) 指導組織

学校長の指導のもと、教務主任・研究部がアクションプランを作成し、各学年の防災教育担当教諭・学年主任が学年ごとの学習を受け持つ。



# 社会教育事業計画

# 1. 松島町生涯学習推進のための施策体系図





2. 平成22年度松島町社会教育事業計画一覧

	生涯学習班	中央公民館(勤労青少年ホーム・地域交流センター)	野外活動センター	スポーツ振興センター	B&G海洋センター
(1)「生涯学習社会」構築への啓発	「松島の教育」の発行 広報「まつしま」への掲載 生涯学習だよりの発行 生涯学習各種講座募集 生涯学習のご案内	広報「まつしま」への掲載 レッツ生涯学習の掲載 公民館教室・講座受講生募集	広報「まつしま」への掲載 レッツ生涯学習の掲載	広報「まつしま」への掲載 レッツ生涯学習の掲載 美遊ライフの発行	広報「まつしま」への掲載 レッツ生涯学習の掲載
(2)民間指導者の養成及び発掘 養成講座・派遣事業	各種県主催事業派遣補助事業 (少年の船) ジュニアリーダー育成事業 ジュニアリーダー講習会				体験セミナー 海洋体験クルーズ
(3)生涯学習の充実 ・家庭教育	子育て支援事業				
・青少年教育	こころはぐくみ隊 松島町・気仙沼市交流事業	科学実験教室 貝塚めぐり 電気の旅 親子ふれあい教室	わんぱくキャンプ塾・森の四季体験教室 こどもと大人の森のアート教室 山火事防止教室	きつず・すぽ一つ・れっすん11 小学生水泳教室 幼児水泳教室 幼稚園巡回運動教室事業 親子水泳教室	
・青年教育					
・成人教育		《教室》 ふれあい映画教室 いきいき健康講座 古文書を読む 松島の歴史を学ぼう 男の家庭料理教室 パソコン教室	山菜を学び味わう会 森のそば打ち教室 ボランティア感謝祭	成人水泳教室 ヨガ教室 アクアアクササイズ プールエクササイズ スタジオエクササイズ	
・高齢者教育					
・視聴覚教育		16ミリ映写技術講習会 メディア研修カリキュラムI			
・イベント、大会		町民ふれあいスポーツ大会 成人式 ふれあいコンサート	松島の四季写真コンテスト	宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭	B&Gマリンスポーツフェスティバル B&Gニュースポーツフェスティバル
(4)地域活動の充実	子ども会育成連合会事業 青少年健全育成活動 親子ふれあい事業	地域交流センター事業 分館活動	都市と地域を結ぶ交流事業	ニュースポーツ普及推進活動	
・社会教育団体の育成と補助	女性団体連絡協議会 青少年健全育成松島町民会議 子ども会育成連合会 松島町婦人会 松島町PTA連合会			松島町体育協会 松島町スポーツ少年団	
(5)芸術文化の振興 ・芸術鑑賞の機会提供	宮城県巡回小劇場	町民文化祭 松島子どもアート広場 昔懐かしい映画ポスター展 図書室事業	水のささやきコンサート 写真サークル発表会		
・文化芸術団体の育成と補助	松島町芸術文化協会				
・文化財保護体制の充実	文化財の管理指導 特別名勝松島現状変更申請指導				
・文化財の保護と愛護	品井沼干拓資料館 文化財防火デー消防演習 西の浜貝塚遺物整理 西の浜史跡公園管理 元禄潜穴管理 文化財の研究活動				
(6)社会教育行政職員の充実 生涯教育行政推進整備				体育指導委員の配置	
・社会教育行政職員の資質向上	社会教育課長会議 社会教育委員研修会 社会教育主事研修会 文化財担当者研修会 文化財保護委員研修会	公民館職員研修会 視聴覚担当者研修会 公民館長研修会		社会体育担当者研修会 体育指導委員研修会	B&G海洋センター連絡協議会 研修事業 担当者会議
(7)社会教育施設の充実	品井沼干拓資料館 史跡西の浜貝塚公園	中央公民館 地域交流センター 勤労青少年ホーム	町民の森センターロッジ 円形広場 炊事棟・キャンプ場	町民グラウンド・松島運動公園(野球場・テニスコート・多目的広場・温水プール) 町民体育館・第二町民体育館	B&G海洋センター

### 3. 松島町社会教育事業概要

～人と人、ところとところのコミュニケーションネットワーク～

#### 生涯学習班

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日	備 考
生涯学習のご案内	「松島町生涯学習だより」、「松島の教育」発行と「広報まつしま」に生涯学習情報の掲載(生涯学習班・中央公民館・スポーツ振興センター・野外活動センター・勤労青少年ホーム・地域交流センター)してお知らせします。	一般	通年	
松島町生涯学習まちづくり事業	生涯学習のまちづくりのための推進体制の確立を図ります。社会教育団体や各種サークルの育成、町民の学習機会の提供等を行います。	一般	通年	
子育て支援事業	保護者を対象とした、家庭教育についての講演会等をPTA行事や就学時検診の際に実施します。	保護者 親子 (幼児～)	別途お知らせ します。	
「ところ・はぐくみ隊Part 9」	文化的遊びや創作を通じて、仲間集団における友人関係を築いたり、異年齢の友人と交流することにより、青少年の社会性を育み、思いやり、我慢強さ責任感などの情操を高めます。	小学校 低学年	別途お知らせ します。	委託事業
松島町・気仙沼市 交流事業	当町と観光連携をしている気仙沼市の小学生と野外活動等を通じて交流を図り互いの理解と認識を深めます。 本年度は松島町を会場に開催します。	小学生 高学年	夏休み中 1泊2日	
ジュニアリーダー 育成事業	子ども会の直接的な指導にあたるジュニアリーダーの資質の向上を図ります。(自主研修・二市三町の合同研修会・二市三町の球技大会等)	中学生～ 高校生	通年	野外活動 センター
ジュニアリーダー 初級講習会	子ども会活動の活性化をめざし、子ども会の直接的な指導にあたる地域のリーダーを育成します。	中学生	別途お知らせ します。	
ジュニアリーダー 中級・上級研修会への 派遣事業	子ども会の直接的な指導にあたる「中・上級指導者」をめざした研修会です。さらに自分を磨き、知識・技術・態度を養います。	ジュニア リーダー	8月・12月	
宮城県巡回小劇場	情操教育の一つとして町内の小学生に香り高い芸術を鑑賞する機会を設け子ども達の豊かな心を育みます。	小学生 4～6年生	10月	中央公民 館
宮城県少年の船	宮城県の次代を担う小学校5・6年生の少年少女が集い、船上での研修やリクリエーションを通じ、青少年のリーダーを育てます。	県内小学校 5・6年生	7・8月	

中 央 公 民 館

名 称	ねらい・目的、内容等	対象	期日	備考
松島の歴史を学ぼう	①明治潜穴 ・品井沼干拓の明治期における工事 ②松島四大観（富山・大高森） ・富山観音堂・仁王門 ③松島四大観（扇谷・多聞山） ④品井沼干拓と元禄潜穴 ⑤陽徳院と葉山神社（奥の院・不動堂・大黒堂） ⑥扇谷のもみじと達磨堂	一般 25名	① 4月20日(火) ② 6月22日(火) ③ 7月29日(木) ④ 9月27日(月) ⑤ 10月19日(火) ⑥ 11月26日(金)	全6回
男の家庭料理教室	身近な食材を利用し、家庭でできるお惣菜の作り方を学びます。	一般男性 15名	① 6月4日(金) ② 7月2日(金) ③ 9月3日(金) ④ 10月1日(金)	全4回
ふれあい映画教室	宮城中央地区視聴覚教育協議会所有の教材活用促進と、親子のふれあいの映画を上映します。 一般向け映画鑑賞会・子ども映画会（夏・冬休み）	一般 子ども	6月～ 12月	全9回
古文書を読む	先人、先覚者が残した貴重な資料（松島に関するもの）を題材に解説方法を学びます。	一般 20名	① 7月16日(金) ② 7月23日(金) ③ 7月29日(木) ④ 8月5日(木)	全4回
いきいき健康講座	いきいきと健康的な生活を維持するための講座です。 ① 健康軽運動 ② 楽しく3B体操 ③ 健康生きがいがづくり(講話) ④ 認知症とその予防(脳トレ) ⑤ 楽しいバウンドテニス	一般 30名	① 5月18日(火) ② 6月11日(木) ③ 7月26日(月) ④ 8月予定 ⑤ 9月予定	全5回
英会話サロン教室	家庭的な雰囲気、英会話を学んでみませんか。教室はサロン風で行いますので、お気軽に参加下さい。	一般 15名	11月～ 12月	全4回

## 中央公民館大会行事

名 称	ねらい・目的、内容等	対 象	期 日	備 考
第50回 町民ふれあいスポーツ大会	スポーツを通じて分館相互の親睦と交流を深めると共にスポーツの楽しさを味わいます。	町民一般	6月6日(日)	
第32回 町民文化祭	日頃の活動成果を一堂に会し、展示・舞台発表を行い、町民の芸術文化の発展向上を図ります。	町民一般 個人団体 問わず	10月30日(土) 10月31日(日)	
第62回松島町成人式	新成人への祝福の式典をとり行います。	新成人者	1月9日(日)	
ふれあいコンサート	音楽を通して、芸術文化の発展向上を図ります。	町民一般	2月26日(土)	

### 平成22年度松島町青少年教育事業

名 称	ねらい・目的、内容等	対 象	期 日	備 考
いきいき子ども 体験 隊	子ども達が様々な実体験を通して地域の事や生きるために必要な知識を学ぶ教室です。 主に週末や夏休みを利用して行うことで普段とは違う親子のふれあいも期待できます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子ふれあい木工教室</li> <li>・不思議を生み出そう！～なぜだろう？から始める科学実験教室～</li> <li>・ふれあい親子料理教室</li> <li>・貝塚めぐり</li> <li>・電気の旅</li> <li>・親子ふれあいパソコン教室</li> <li>・親子ふれあい書道教室</li> </ul>	小学4～6 年生とその 家族	6月～ 12月	
松島子どもア ート広場	「松島」をテーマに児童に絵画作品を募集し、文化祭の時期に展示します。	町内小学生 1～6年生 幼稚園児・ 保育園児	募集期間 9月初旬～ 10月末 展示期間 文化祭期日 ～2週間	

## 手樽地域交流センター

名 称	ねらい・目的、内容等	対 象	期 日	備 考
ターゲットバードゴルフ教室	羽根付きの専用ボールをゴルフクラブで打ち、何回でボールの中に入れることができるかを競うニュースポーツです。	一般 子ども	7月予定	
ふれあい木工教室	家族とのふれあいを大切にしながら、木工制作をします	一般 子ども	7月30日(金)	
ハーブ教室	春に植えたハーブを使った料理を作ります。	一般 子ども	8月予定	
冬休みふれあい映画教室 &手作りマジック教室	親子で映画を鑑賞したり不思議なマジックの世界を体験します。	児童とその 家族	12月24日(金)	
漬物教室	本場韓国のキムチを作ります	一般	3月予定	

## 松島東部地域交流センター

名 称	ねらい・目的、内容等	対 象	期 日	備 考
ピザ作り教室	手作りのおいしいピザを作ります。	一般	6月12日(土)	(共催) いちょうの会
キムチ作り教室	本場韓国のキムチを作ります。	一般	8月28日(土)	(共催) いちょうの会
藤籠作り 教室	身近にある自然素材で籠を作ります。	一般	12月11日(土)	(共催) いちょうの会
手打ちそば作り教室	手作りのおいしい手打ちそばを作ります。	一般	10月23日(土)	(共催) いちょうの会
陶芸教室	気軽に陶芸の楽しさを体験します。	一般	3月予定	(共催) いちょうの会
まつしまの星を見て みよう	天体望遠鏡を使って松島の星を観測します。	一般	11月予定	
夏休みふれあい映画教室 &手作りマジック教室	親子で映画を鑑賞したり不思議なマジックの世界を体験します。	一般	8月20日(金)	
バウンドテニス教室	いきいき健康講座のバウンドテニス受講生の中で、再募集して更に2回開催する初級講習会です。	一般	10月予定	
パドルテニス教室	パドルテニスは硬式テニスの小型版で性別、年齢を問わず気軽に楽しめる人気スポーツです。	一般	10月予定	
パークゴルフ教室	幅広い年代の人ができるスポーツです。ルールはほとんどゴルフと同じで気軽に楽しめるスポーツです。	一般	7月予定	

## スポーツ振興センター

名 称	ねらい・目的、内容等	対 象	期 日	備 考
きッズ・すぽーつ・ れっすん11	幼児期から身体を動かす楽しさを学んでいただくことで、運動に対する興味を抱かせ豊かな発育と成長を促すことを目的として開催する教室です。様々な運動にチャレンジしていきます。	未就学児	年18回	会 場 海洋センター
小学生水泳教室	水泳を通して、子どもの体力、運動能力向上を図るとともに、水泳技術の向上を図ります。 (初・中級の部)	小学生	各コース それぞれ 年30回	会 場 温 水 プール
夏休み小学生 水泳教室	夏休みを利用し短期集中で指導する水泳教室です。子どもの泳力向上を図ります。 (初・中級の部)	小学生	各コース それぞれ 8回	会 場 温 水 プール
幼児水泳教室	水泳(水遊び)を通して、子どもの体力、運動能力向上を図るとともに、将来的な水泳技術向上のための基礎をつくります。 (年少・年長児コース)	未就学児(平成16・17年度生まれ)	各コース それぞれ 年20回	会 場 温 水 プール
親子水泳教室	未就学児の子どもとその親を対象とした水泳教室です。 親子教室を通して子どもの水慣れを図っていきます。	未就学児	年6回	会 場 温 水 プール
成人水泳教室	水泳を通して、住民の体力向上並びに健康づくりを図ります。合わせて水泳技術の向上を図ります。	成 人	年30回	会 場 温 水 プール
アクアエクササイズ 2010	水の持つ特性を生かして、健康づくりに励んでいただくための教室です。主に軽快な音楽に合わせて楽しんで身体を動かしていただく教室です。	成 人	年44回	会 場 温 水 プール
ヨーガ教室	ヨーガを通して、住民の健康維持・増進を促し、健康づくり、体力向上を応援いたします。	成 人	年30回	会 場 温 水 プール
プールエクササイズ	水の持つ特性を生かして、健康づくりに励んでいただくための教室です。主に筋力運動や水中ウォーキングを行います。	成 人	年42回	会 場 温 水 プール
スタジオエクササイズ	スタジオにて筋力運動やバランス運動などを行い、日頃の運動不足解消をし健康増進を図っていただきます。	成 人	年42回	会 場 温 水 プール

## B&G海洋センター

名 称	ねらい・目的、内容等	対 象	期 日	備 考
B&G 体験セミナー	沖縄県にて自然体験活動やマリンスポーツを通して、自然の大切さ楽しさを学習します。	小学4年生～ 中学3年生 2名以内	夏休み期間中	B&G財団 主催 開催地 沖縄県
B&G 海洋体験クルーズ	洋上研修において、団体生活における規律を学ぶとともに、海洋環境学習、マリンスポーツ体験等を実施します。	小学4年生～ 中学3年生 1名	春休み期間中	B&G財団 主催 寄港地 東京都 小笠原村
2010 B&G 宮城マリンスポーツフェスティバル	マリンスポーツを通して、地域海洋センター所在の小学生どうしが交流を図るとともに、マリンスポーツの普及促進に努めます。	小学4年生～ 小学6年生 若干名	8月(予定)	会 場 登米市 迫海洋センター
2010 B&G 宮城ニュースポーツフェスティバル	ニュースポーツを通して、地域海洋センター所在の小学生どうしが交流を図るとともに、ニュースポーツの普及促進に努めます。	小学4年生～ 小学6年生 若干名	12月 (予定)	会 場 未 定

## 勤 労 青 少 年 ホ ー ム

名 称	目的・内容等	対 象	期 日	備 考
パソコン講座	パソコン機能の基礎を学習します。	町 民	7月～ 12月	5講座 全11回 の開催

## 野外活動センター

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日	備 考
松島の四季・写真コンテスト（第4回）	日本三景「松島」の四季折々の風景、風物、行事などをテーマに写真を募集。	一般 児童		平成22年4・1～平成23年2・15までに撮った写真を募集
こどもと大人の森の アート教室	右脳の活性化に効果があるクリニカルアートセラピー（臨床美術）の創作活動で五感を使って作品を制作。	幼稚園児 以上 一般	4月上旬	
ねまわり探訪・春 （松島・ねまわり・ 竹取物語）	地元の達人から竹について学び、竹の子狩りを体験。竹の食器で竹の子尽くしの昼食を楽しむ。お土産付き。	一般 児童	5月15日 5月22日	
写真クラブ・松島発表会	新たにクラブとして設立した会のお披露目を兼ねて四季折々の松島の風景を中心とした写真発表会。また新規会員の参加を呼びかける。	一般	6月中旬	
第2回水のささやき コンサート	旅の音楽家丸山祐一郎氏とパートナーこやまはるこ氏によるブラジル民族音楽を中心とした音楽と旅の話を聞く会。	一般	7月24日	
わんぱくキャンプ塾 森の四季体験教室	異年齢の青少年が共同生活しながら、地域の歴史を学び、地域との交流を図る。	小3～ 中3	7月30日 から 8月1日	2泊3日 （ロジ泊）
森の道作り 森の四季体験教室	ツリーハウスまでの森の道を整備する。	児童 保護者 一般	9月下旬	いも煮
森のそば打ち教室 森の四季体験教室	新そば粉を使い、そば打ち体験教室を行う。	一般	10月17日	
ねまわり探訪・秋 （松島・ねまわり・ 竹取物語）	きのこ狩り、森の間伐作業などを学び根廻の自然と人々に触れる。	一般	11月中旬	
ボランティア感謝祭 森の四季体験教室	事業に協力いただいたボランティアさんを招き講習と懇親会を開催。	一般	12月上旬	ダッジ・オープン料理
松島の四季・写真コンテスト発表会	応募作品を展示し審査委員長三浦利道先生による講評とテクニックを学ぶ。	一般 児童	2月下旬	
山火事防止教室	山火事の恐ろしさを学び、防止を訴える看板を作成し、山に立てる。	児童	3月	おにぎり持参



## 6. 町の文化財

### 種別・指定別文化財件数

(平成22年4月1日現在)

種別		国	県	町	計
有形文化財	建造物	6	4	10	20
	絵画	2	6	24	32
	彫刻	1	1	16	18
	工芸品	1	3	15	19
	書跡・典籍・古文書	1		12	13
記念物	史跡	1		6	7
	名勝	1			1
	天然記念物		1	16	17
合計		13	15	97	127



圓通院霊屋（国指定の有形文化財・建造物）

指定別文化財一覧表
-----------

## I 国指定

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
1	有形文化財 建造物	国宝・瑞巖寺本堂 (付属御成玄関)	1棟	瑞 巖 寺	S28・3・31
2	〃 〃	国宝・瑞巖寺庫裡及び廊下	2棟	〃	S34・6・27
3	〃 〃	重文・瑞 巖 寺 御 成 門	1棟	〃	S31・6・28
4	〃 〃	重文・瑞 巖 寺 中 門	1棟	〃	S31・6・28
5	〃 〃	重文・瑞 巖 寺 五 大 堂	1棟	〃	S37・6・21
6	〃 〃	重文・圓 通 院 靈 屋	1棟	圓 通 院	S60・5・18
7	〃 絵 画	重文・観 瀾 亭 障 壁 画	21面	松 島 町	S55・6・6
8	〃 〃	重文・瑞巖寺本堂障壁画	161面	瑞 巖 寺	S55・6・6
9	〃 工芸品	重文・雲 版	1面	〃	S30・2・2
10	〃 書 跡	重文・奥州御島頼賢碑	1基	〃	S30・6・22
11	〃 彫 刻	重文・木造五大明王像	5軀	〃	H7・6・15
12	記 念 物 名 勝	特別名勝・松 島	—	—	S27・11・22
13	〃 史 跡	史跡・西 の 浜 貝 塚	—	松 島 町	S49・7・2

## II 県指定

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
1	有形文化財 建造物	観 瀾 亭	1棟	松 島 町	S28・3・3
2	〃 〃	陽 徳 院 靈 屋	1棟	瑞 巖 寺	S28・3・3
3	〃 〃	日 吉 山 王 神 社 本 殿	1棟	日吉山王神社	S46・3・2
4	〃 〃	瑞 巖 寺 総 門	1棟	瑞 巖 寺	S55・8・1
5	〃 絵 画	仏 涅槃 図	1幅	〃	H2・4・27
6	〃 〃	釈 迦 説 法 図	1幅	〃	H2・4・27
7	〃 〃	性 西 法 身 像	1幅	〃	H2・4・27
8	〃 〃	蘭 溪 道 隆 像	1幅	〃	H2・4・27
9	〃 〃	明 極 聡 愚 像	1幅	〃	H2・4・27
10	〃 〃	仙台城本丸大広間障壁画 (鳳凰図)	1隻	松 島 町	H5・12・24
11	〃 工芸品	脇 差	1口	瑞 巖 寺	S51・3・29
12	〃 〃	梵 鐘	1口	大 仰 寺	S36・4・1

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
13	有形文化財 工芸品	銅 鐘	1口	瑞 巖 寺	S37・6・28
14	” 彫 刻	木 造 伊 達 政 宗 倚 像	1軀	”	H2・4・27
15	記念物 天然記念物	瑞巖寺の臥龍梅（紅白）	2本	”	H9・5・9

### Ⅲ 町 指 定

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
1	有形文化財 建造物	圓 通 院 山 門	1棟	圓 通 院	S45・10・1
2	” ”	初 原 天 神 社 厨 子	1棟	天 神 社	S45・10・1
3	” ”	陽 徳 院 山 門	1棟	瑞 巖 寺	S45・10・1
4	” ”	圓 通 院 本 堂 大 悲 亭	1棟	圓 通 院	S47・6・27
5	” ”	水 主 町 の 民 家	1棟	瑞 巖 寺	S47・6・27
6	” ”	解 脱 院	1棟	”	S47・6・27
7	” ”	三 聖 堂	1棟	”	S53・7・15
8	” ”	阿 部 家 住 宅	1棟	阿 部 賢 司	H7・9・29
9	” ”	富 山 観 音 堂	1棟	大 仰 寺	H21・8・3
10	” ”	富 山 仁 王 門	1棟	”	H21・8・3
11	” 絵 画	松 島 真 景 図	1幅	松 島 町	S45・10・1
12	” ”	伊 達 政 宗 像	1幅	瑞 巖 寺	H2・4・6
13	” ”	伊 達 忠 宗 像	1幅	”	H2・4・6
14	” ”	伊 達 綱 宗 像	1幅	”	H2・4・6
15	” ”	伊 達 綱 村 像	1幅	”	H2・4・6
16	” ”	伊 達 吉 村 像	1幅	”	H2・4・6
17	” ”	伊 達 宗 村 像	1幅	”	H2・4・6
18	” ”	伊 達 重 村 像	1幅	”	H2・4・6
19	” ”	伊 達 斉 村 像	1幅	”	H2・4・6
20	” ”	伊 達 周 宗 像	1幅	”	H2・4・6
21	” ”	伊 達 斉 宗 像	1幅	”	H2・4・6
22	” ”	伊 達 斉 義 像	1幅	”	H2・4・6
23	” ”	伊 達 斉 邦 像	1幅	”	H2・4・6
24	” ”	伊 達 光 宗 像	1幅	”	H2・4・6
25	” ”	天 麟 院 五 郎 八 姫 像	1幅	”	H2・4・6

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
26	有形文化財 絵画	雲居希膺像	1幅	瑞巖寺	H2・4・6
27	〃 〃	洞水東初像	1幅	〃	H2・4・6
28	〃 〃	夢庵如幻像	1幅	〃	H2・4・6
29	〃 〃	出山釈迦・猪頭和尚・蜆子和尚図	3幅	〃	H2・4・6
30	〃 〃	白衣観音図	1幅	〃	H2・4・6
31	〃 〃	絵馬	2面	〃	H2・4・6
32	〃 〃	陽徳院田村氏像	1幅	〃	H2・4・6
33	〃 〃	大仰寺開山洞水禅師画像	1幅	大仰寺	H7・9・29
34	〃 〃	仙台領内絵図	1幅	郡山侃	H7・9・29
35	〃 彫刻	木造聖観音立像	1軀	瑞巖寺	S45・10・1
36	〃 〃	聖観世音菩薩坐像	1軀	圓通院	S47・6・27
37	〃 〃	釈迦如来坐像	1軀	天麟院	S47・6・27
38	〃 〃	地藏菩薩半迦像	1軀	瑞巖寺	S47・6・27
39	〃 〃	陽徳院田村氏像	1軀	〃	H2・4・6
40	〃 〃	天麟院五郎八姫像	1軀	〃	H2・4・6
41	〃 〃	神馬像	1軀	日吉山王神社	H7・9・29
42	〃 〃	狛犬像	2軀	〃	H7・9・29
43	〃 〃	古面（猿面）	3面	〃	H7・9・29
44	〃 〃	三猿像	3軀	〃	H7・9・29
45	〃 〃	薬師如来坐像	1軀	〃	H7・9・29
46	〃 〃	地藏菩薩立像	1軀	〃	H7・9・29
47	〃 〃	法身性西椅像	1軀	瑞巖寺	H22・3・29
48	〃 〃	雲居希膺椅像	1軀	〃	H22・3・29
49	〃 〃	洞水東初椅像	1軀	〃	H22・3・29
50	〃 〃	木造不動明王立像二童子像	3軀	〃	H22・3・29
51	〃 工芸品	殿鐘	1口	〃	H2・4・6
52	〃 〃	水晶五輪仏舎利塔	1基	〃	H2・4・6
53	〃 〃	唐銅製多宝塔	1基	〃	H2・4・6
54	〃 〃	火鈴	1口	〃	H2・4・6
55	〃 〃	孔雀丸船額	1点	〃	H2・4・6
56	〃 〃	禾目天目茶碗	1口	〃	H2・4・6

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
57	有形文化財 工芸品	赤 楽 茶 碗	1口	瑞 巖 寺	H2・4・6
58	〃 〃	御 本 茶 碗	1口	〃	H2・4・6
59	〃 〃	茶 碗	1口	〃	H2・4・6
60	〃 〃	葉 茶 壺	1口	〃	H2・4・6
61	〃 〃	金 欄 付 浅 葱 色 麻 袈 裟	1肩	〃	H2・4・6
62	〃 〃	紫 衣	1領	〃	H2・4・6
63	〃 〃	鉄 如 意	1握	〃	H2・4・6
64	〃 〃	伊 達 家 歴 代 藩 主 位 牌	12基	〃	H2・4・6
65	〃 〃	磯 崎 の 契 約 講 一 式	130点	磯 崎 緑 松 会	H7・9・29
66	〃 書跡・典籍・古文書	雲 居 希 膺 墨 跡	27幅	瑞 巖 寺	H2・4・6
67	〃 〃	往 生 要 歌 板 木 一 組	5枚	〃	H2・4・6
68	〃 〃	松 島 円 福 寺 寺 領 同 寺 用 米 証 状 注 文 外	2幅	〃	H2・4・6
69	〃 〃	伊 達 政 宗 和 歌 懷 紙	1幅	〃	H2・4・6
70	〃 〃	留 守 政 景 所 役 免 除 状	1幅	〃	H2・4・6
71	〃 〃	天 台 由 緒 記	1卷	〃	H2・4・6
72	〃 〃	龍 山 三 開 祖 伝	1冊	〃	H2・4・6
73	〃 〃	松 島 諸 勝 記	1冊	〃	H2・4・6
74	〃 〃	慈 光 不 昧 禅 師 号 綸 旨	1幅	〃	H2・4・6
75	〃 〃	大 悲 円 満 国 師 号 宸 翰	1幅	〃	H2・4・6
76	〃 〃	御 船 歌 集	1冊	〃	H7・9・29
77	〃 〃	松 島 御 仮 屋 守 文 書	3冊	〃	H10・12・25
78	記念物 史 跡	文 永 紀 年 の 供 養 塔	1基	不 詳	H7・9・29
79	〃 〃	覚 満 禅 師 墓 碑 「 付 ・ 防 火 石 」	1基	圓 通 院	H7・9・29
80	〃 〃	圓 通 院 洞 窟	7基	〃	S47・6・27
81	〃 〃	天 麟 院 洞 窟	5基	天 麟 院	S47・6・27
82	〃 〃	松 島 明 神 跡	一	加 藤 誠 一	S53・7・15
83	〃 〃	品 井 沼 潜 穴	一	松 島 町	S53・7・15
84	〃 天然記念物	瑞 巖 寺 老 杉	1本	瑞 巖 寺	S45・12・1
85	〃 〃	〃	1本	〃	S45・12・1
86	〃 〃	〃	1本	〃	S45・12・1
87	〃 〃	〃	1本	〃	S45・12・1

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
88	記 念 物 天 然 記 念 物	瑞 巖 寺 夫 婦 櫨	1本	瑞 巖 寺	S45・12・1
89	〃 〃	〃	1本	〃	S45・12・1
90	〃 〃	陽 徳 院 ・ 高 野 ま き	1本	〃	S45・12・1
91	〃 〃	天 麟 院 ・ は り も み	1本	天 麟 院	S45・12・1
92	〃 〃	富 山 ・ し ろ い た も み	1本	大 仰 寺	S45・12・1
93	〃 〃	富 山 ・ 杉	1本	〃	S45・12・1
94	〃 〃	観 瀾 亭 ・ 大 櫨	1本	松 島 町	S45・12・1
95	〃 〃	西 行 戻 し の 松	1本	〃	S45・12・1
96	〃 〃	扇 谷 ・ 混 合 雑 木 林	3.7a	宮 城 県	S45・12・1
97	〃 〃	い ぶ き び ゃ く し ん	1本	及 川 寿 子	S45・12・1
98	〃 〃	蒜 沢 阿 弥 陀 堂 境 内 ・ 銀 杏	1本	阿 部 清 一 他	S45・12・1
99	〃 〃	松 島 せ っ こ く	一	瑞 巖 寺 他	H7・9・29



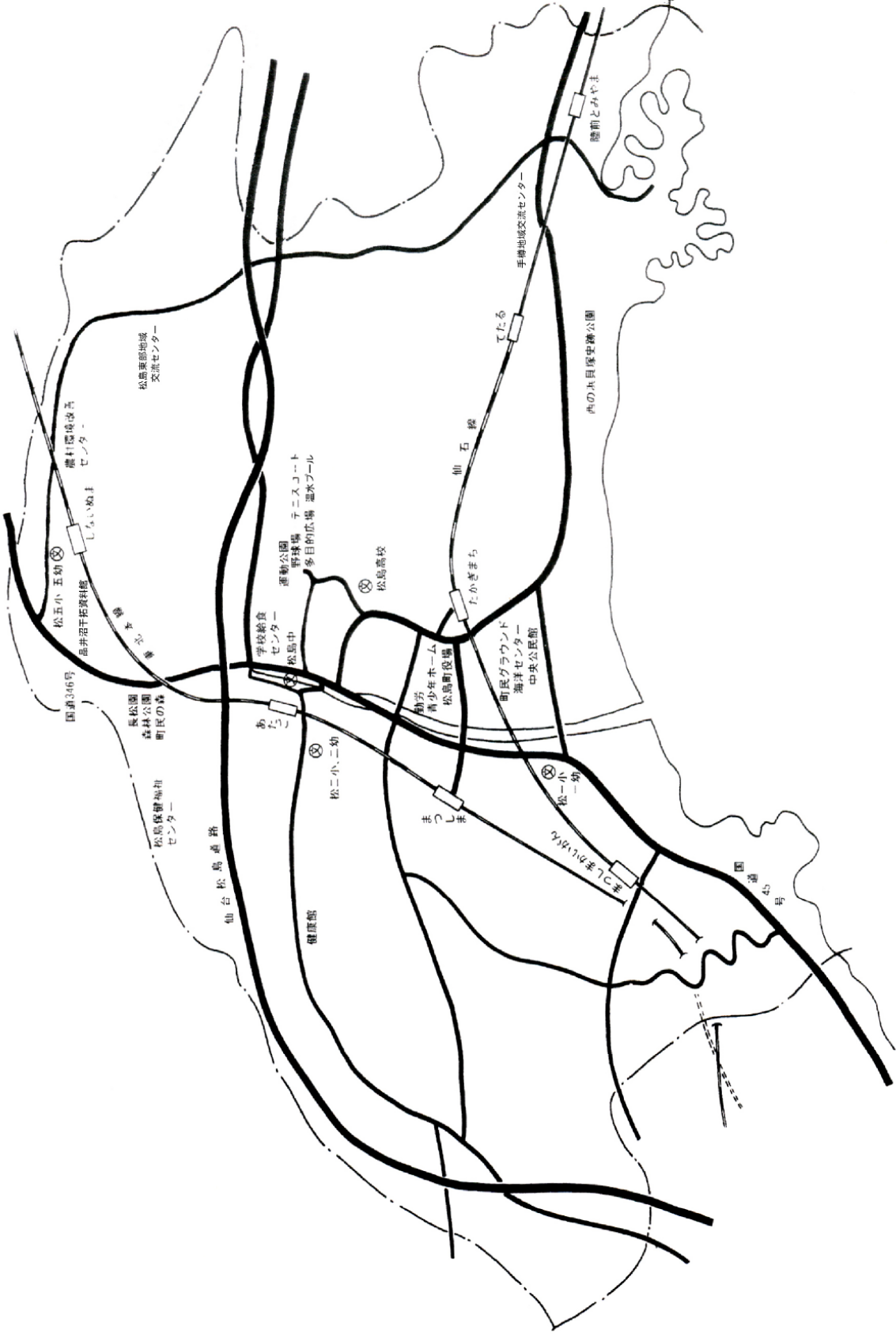
西の浜貝塚公園（国史跡）



西の浜貝塚出土土器

社 会 教 育 施 設 等

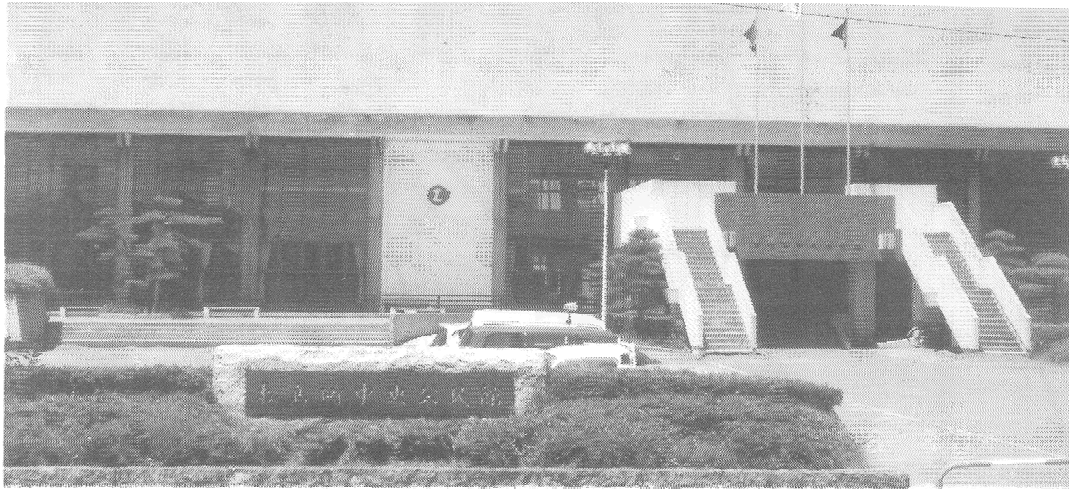
1. 松島町の生涯学習関係施設位置図



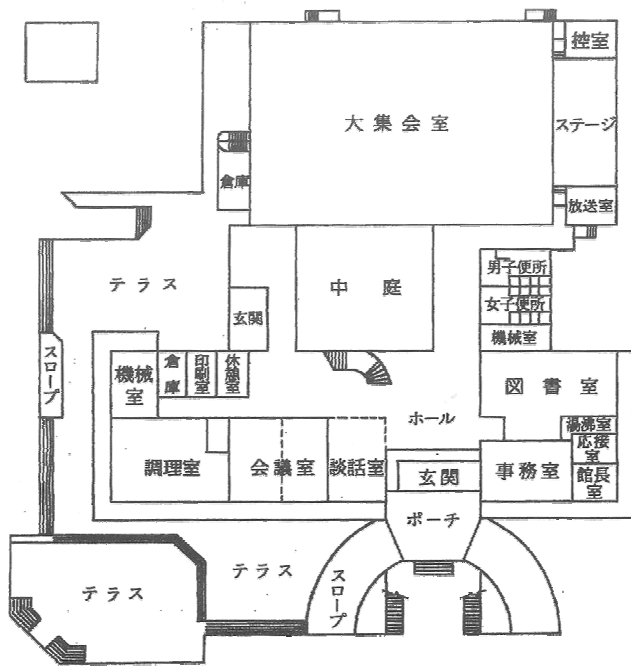


## 2. 社会教育施設の概況

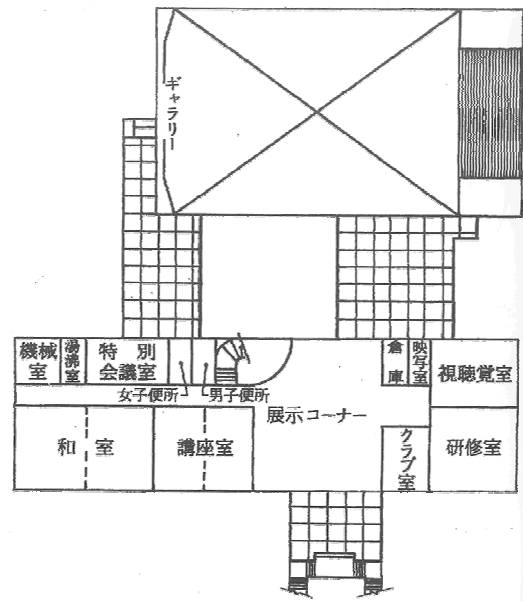
**松島町中央公民館** 昭和54年1月開館



1階平面図



2階平面図



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・使用料他	休館日
中央公民館 磯崎字浜1の2 TEL022-353-3030	館内 ・和室 136㎡ ・会議室 95㎡ ・調理室 86㎡ ・研修室 85㎡ ・視聴覚室 66㎡ ・大集会室 873㎡ ・展示ホール 288㎡ ・歴史関係資料室ほか 127㎡ ・9:00~21:00	・利用の申請は、使用したい日の3ヶ月前から7日前まで受け付けします。 ・社会教育団体が本来の目的に利用する場合は使用料が免除されます。 ・入場者から入場料等の料金を徴収する場合や営利を目的とした利用については、使用料が割増となります。	・年始 (1/1~1/3) ・年末 (12/29~12/31)

松島町野外活動センター  
＜ 町 民 の 森 ＞

平成6年6月開所（平成18年4月より指定管理施設として運営）



←センターロッジ

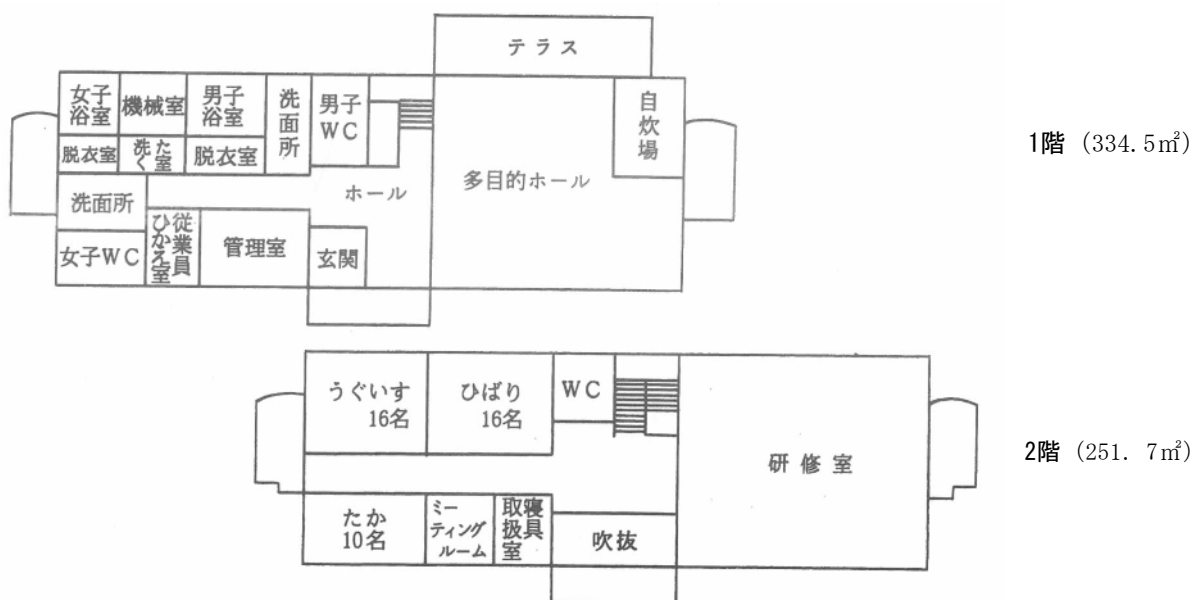


→炊事棟・キャンプ場



←キャンプファイヤー広場

センターロッジ平面図



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・使用料他	休館日
野外活動センター ー(町民の森) 根廻字上山王6 番地の1 TEL022-353-3910	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターロッジ 586㎡</li> <li>宿泊室 4室 42名</li> <li>研修室 116名 120㎡</li> <li>多目的ホール 90㎡</li> <li>炊事場 30㎡</li> <li>・キャンプ場 (大人110名以上泊可能)</li> <li>キャンプサイト</li> <li>常設テントサイト 10人用 4張り分</li> <li>持ち込み用テントサイト 9張り分</li> <li>炊事棟 53㎡ (かまど10戸、流し、テーブル)</li> <li>ファイヤーサークル 1 201㎡</li> <li>・貸し出し用キャンプ用具</li> <li>寝袋 59</li> <li>飯ごう(二合炊き) 35</li> <li>食器セット 25</li> <li>皿, おわん(プラスチック) 各種50個</li> <li>バーベキュー用鉄板 大5・小6</li> <li>鍋 大3・中2・小3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロッジは10名以上の社会教育団体等が利用できます。</li> <li>・利用の申請期間は利用したい日の3か月前から7日前までです。</li> <li>・社会教育団体(スポーツを含む)が本来の目的に利用する場合は使用料が免除されます。</li> <li>・暖房器具、寝具クリーニング代は実費相当分を負担してください。</li> <li>・利用者の計画により自炊ができます。この場合炊飯用具は貸与致します。</li> <li>・起床、入浴、就寝時間は施設のきまりにしたがってください。</li> <li>・駐車場(2,560㎡)は普通車100台程度収容可能です。</li> <li>・利用手続きは、野外活動センターへ(TEL353-3910)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月29日から1月3日まで</li> </ul>

# スポーツ振興センター



温水プール外観



25m 温水プール



多目的広場



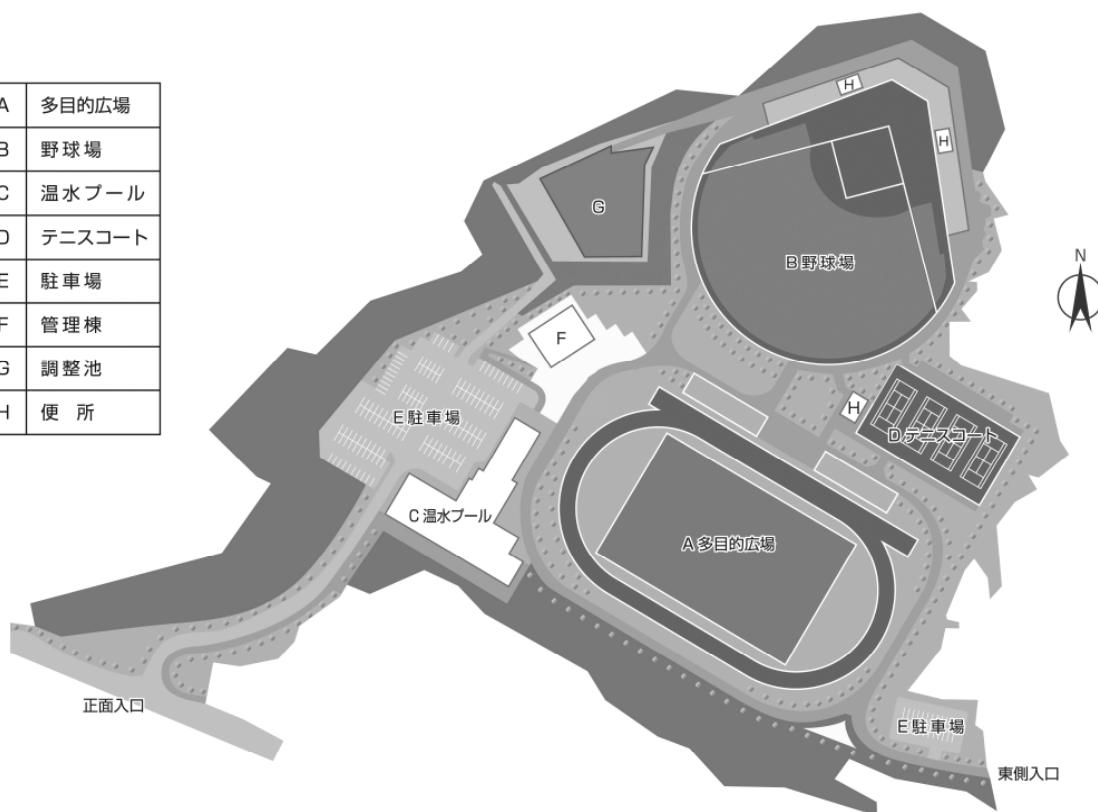
野球場



テニスコート

## 全体図

A	多目的広場
B	野球場
C	温水プール
D	テニスコート
E	駐車場
F	管理棟
G	調整池
H	便所

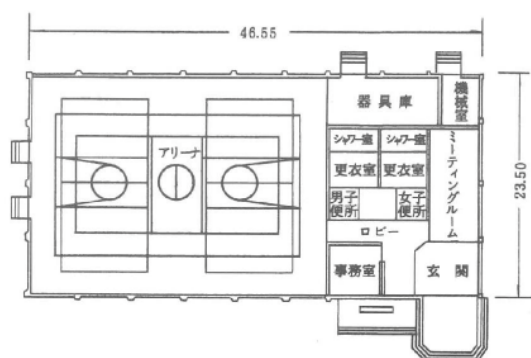


施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休 館 日
スポーツ振興センター(松島運動公園) 高城字動伝一 34番地の1  TEL・FAX 022-354-4485	<b>管理事務所(平成9年2月開館)</b> 鉄筋コンクリート造 311.50㎡(延べ面積) 木造平屋建 140㎡ ・レストスペースホール ・ミーティングルーム ・更衣室 男子(コイン式シャワー付) 女子(コイン式シャワー付)	・利用の申請は、利用したい日の1か月前から、利用しようとする日までに許可申請書を提出してください。	年末年始 12月28日から 1月4日まで
	<b>野 球 場(平成5年4月開園)</b> 両 翼 91m センター 119m 収容人員 1,300人 面 積 12,500㎡	・利用の申請は、利用したい日の1か月前から、利用しようとする日までに許可申請書を提出してください。 ・天候条件及び施設メンテナンスにより使用を制限することがあります。	
	<b>多目的広場(平成8年6月開園)</b> ・フィールド 芝舗装 一般競技試合可能 ・トラック 400mのクレイ舗装 ・盛土スタンド 芝のスタンドを1ヶ所 収容人員 520人程度 ・山側スタンド 山側の斜面を利用したスタンド ・面 積 19,500㎡	・利用の申請は、利用したい日の1か月前から、利用しようとする日まで許可申請書を提出してください。 ・天候条件及び施設メンテナンスにより使用を制限することがあります。	
	<b>テニスコート(平成10年10月開園)</b> 午前9時～午後9時(受付/午前8時半から午後5時まで) ・砂入り人工芝 4コート ・夜間照明 2コート ・面 積 2,728㎡	・当日利用は、午前9時から午後9時までとし、午後5時から午後9時までの利用については、午後5時までの予約が必要となります。天候条件により使用を制限することもあります。	
	<b>温水プール</b> (平成19年10月6日開館)	開館時間 午前10時～午後9時(但し7・8月は午前9時～午後9時)	毎週月曜日(月曜日が祝日の際は、開館し次の日が休館となります)  年末年始 12月28日から 1月4日まで  その他 プールメンテナンス期間
	25mスロープ付プール 水深1.05m～1.25m 規格縦25m×13.01m 歩行用流水プール 水深1.0m 規格 一周39.71m×幅2m 子供プール 水深0.05m～0.55m 面積62.43㎡	使用方法 個人利用者は、自動券売機にて使用券を購入し、入場して下さい。プールコース貸切やスタジオを使用する際は、受付で使用状況を確認してから申し込み後券売機にて券を購入し使用下さい。	
トレーニングジム 面積96㎡	トレーニングジム使用方法 使用する方は、スポーツ振興センターの主催する登録講習会を受講して使用していただきます。使用できるのは、高校生以上です。		
シルバートレーニングルーム 面積96㎡	入場の際して おむつの取れていない乳幼児のプール使用はできません。 未就学児がプールを使用する際には、保護者の付添が必要です。 中学生以下の子どもだけで利用できる時間は17時までです。(7・8月のみ18時まで)		
スタジオ 面積125.23㎡			

海洋センター 昭和58年5月開所



体育館平面図



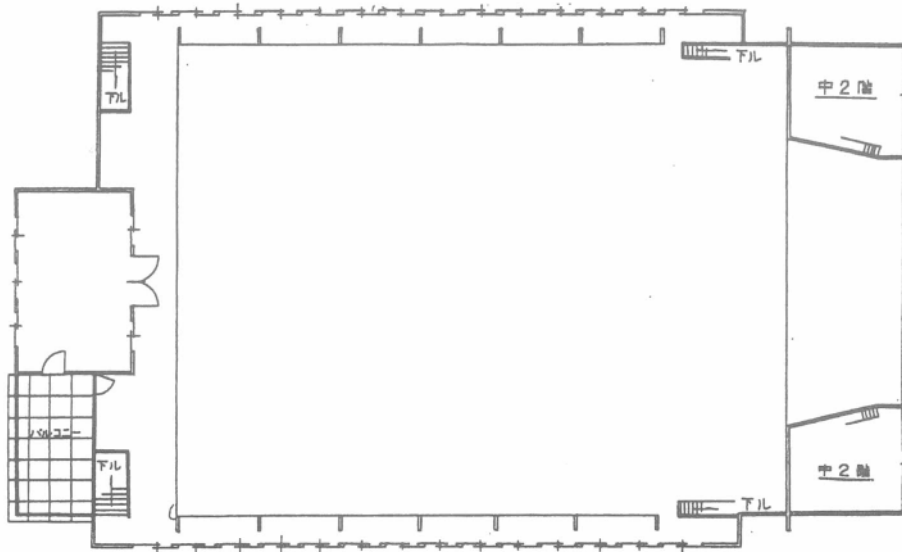
施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日
海洋センター 高城字浜1番地の1	体育館 ・ 体育館 726㎡ 会議室 63㎡ ・ 9:00~21:00	・ 毎月第3日曜日は「健康づくりの日」として無料で利用できます。 ・ 利用の申請期間は中央公民館に同じです。 ・ 体育館では、卓球・バレーボール・バウンドテニス・ミニバスケットボール・バドミントン等が楽しめ、必要器具・用具も利用できます。	・ 国民の祝日に関する法律に定められた休日の翌日 ・ 年始 (1/1~1/4) ・ 年末 (12/28~12/31)
	テニスコート ・ 全天候型 1面 ・ 9:00~21:00		
TEL022-353-3688 FAX022-353-3713			

町民体育館 昭和39年1月竣工

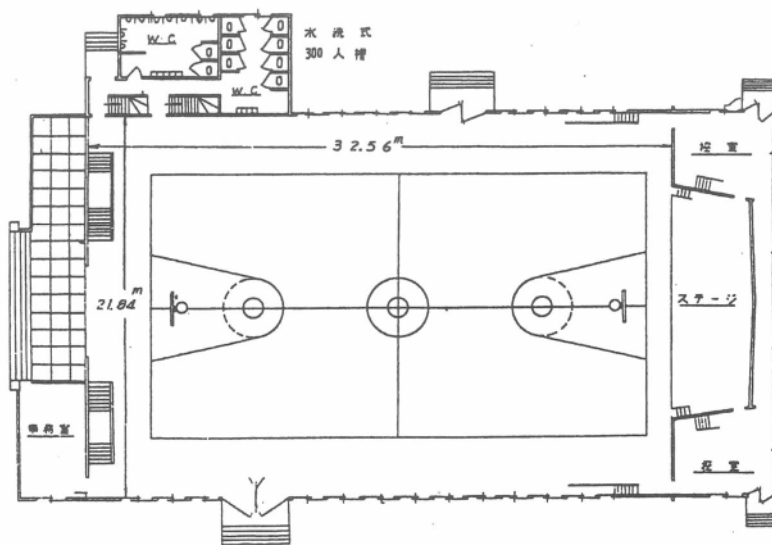


(町民体育館)

(第二町民体育館)

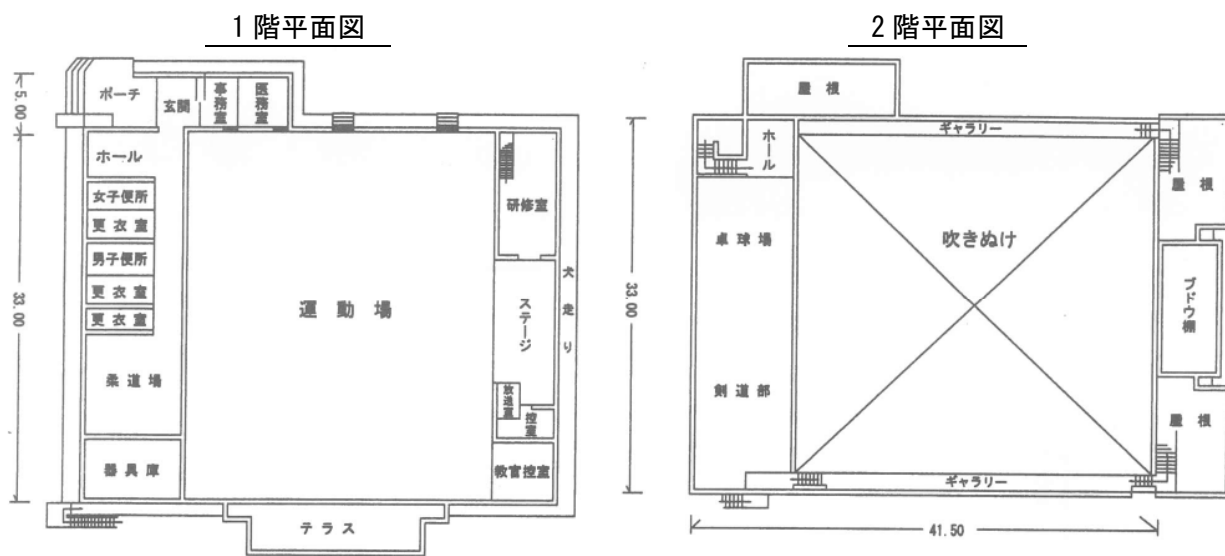


2階平面図



1階平面図

第二町民体育館 昭和 57 年 9 月竣工



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・使用料他
松島町民体育館 松島字陰の浜 1	重量鉄骨造 2 階建一部地階 鉄筋コンクリート造 ・1階 体育館・事務室等 969.06 m <sup>2</sup> ・利用時間 午前 9 時～午後 9 時	利用方法・内容・使用料他 ・団体使用の場合 利用したい日の 7 日前までに申請書を提出してください。 ・個人使用の場合 体育館使用券の交付を受け、入館の際に改札をもって許可の手続きがあったものとみなす。 ・使用料、又は利用手続きの問い合わせは、スポーツ振興センターへ。 (TEL354-4485)

施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・使用料他
松島第二町民体育館 高城字三居山一・6	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 ・1階 運動場・研修室・事務室等 1,363.80m <sup>2</sup> ・2階 卓球場・剣道場 ギャラリー等 393.75m <sup>2</sup> ・利用時間 午前 9 時～午後 9 時	松島町民体育館と同じです。



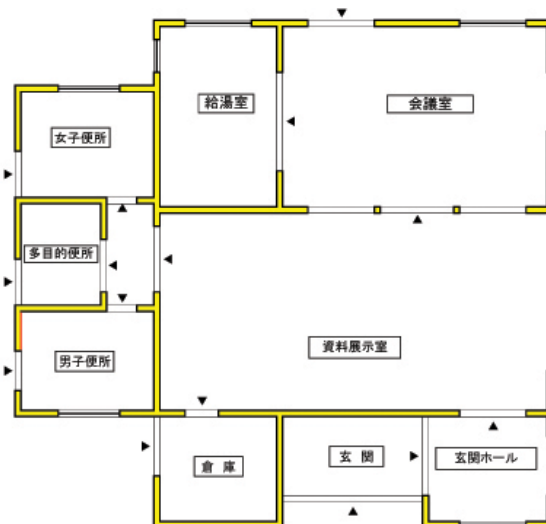
# 町民グラウンド



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休日
松島町民 グラウンド  磯崎字浜地内  TEL022-354-4485	面積/29,307 m <sup>2</sup> 照明(夜間)/8基 ・午前 午前7時～正午 ・午後 正午～午後5時 ・夜間 午後5時～午後9時 ・全日 午前8時～午後5時	・利用の申請は利用しようとする3 ヶ月前から7日前まで申請書を提出 しなければならない。	・国民の祝日に関する 法律に規定する 休日の翌日 ・年始 (1/1～1/3) ・年末 (12/29～ 12/31)

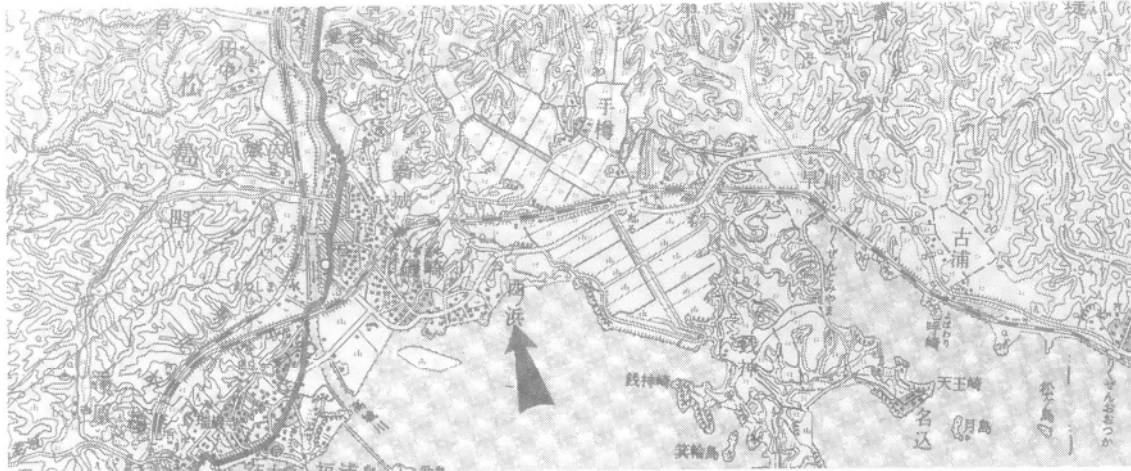
# 品井沼干拓資料館

平成 20 年 4 月 開 館



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・料金他	休館日
<p>品井沼干拓資料館</p> <p>□お問い合わせ 松島町教育委員会 TEL 022-354-5714</p>	<p>□資料館利用時間</p> <p>9 : 0 0 から 2 1 : 0 0 まで</p> <p>・会議室 33 m<sup>2</sup> ・資料展示室 54 m<sup>2</sup> ・給湯室 ・男・女トイレ ・多目的トイレ</p>	<p>□利用するには</p> <p>教育委員会に使用したい日時をご連絡いただき、品井沼干拓資料館利用許可申請書を提出していただきます。</p> <p>□利用料金等</p> <p>資料館の入館料は、無料です。ただし、会議室を利用する場合は、次の料金を徴収します。</p> <p>・利用時間金額 最初の2時間まで400円、超過時間1時間ごとに200円</p> <p>※備考</p> <p>1 利用時間がこの表に定める利用時間に満たない場合においても、利用料金の減額は、行いません。</p> <p>2 利用に係る暖房料等の実費相当分の料金については、次に掲げる額を徴収します。</p> <p>・暖房料1時間当たり100円 ・ガス代1回利用につき100円</p> <p>※減免については教育委員会へお問い合わせ下さい。</p>	<p>1 2 月 2 8 日 から 1 月 3 日 まで</p>

## 史跡・西の浜貝塚



- ◎ 昭和 49 年 7 月 2 日指定
- ◎ 松島町磯崎西の浜・長田地内
- ◎ 指定面積 14,074.41 m<sup>2</sup>

本貝塚は、七ヶ浜町の「大木囲貝塚」、東松島市の「里浜貝塚」と並び、松島湾沿岸の大規模な貝塚として全国的に知られている。

昭和 33 年に東北大学歴史研究室の調査団（平重道団長、調査指導加藤孝）によって調査されたのを嚆矢とし、昭和 42 年まで数度に渡って発掘がなされている。

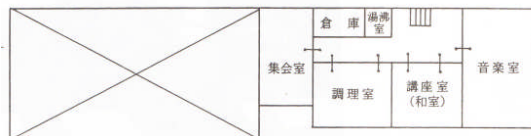
出土した土器から縄文時代前期から晩期、弥生時代中期、奈良・平安時代に生活が営まれていたことが明らかになった。なかでも縄文時代後期の土器は、「西の浜式」として設定され、その時代を特徴付ける基準となっている。土器以外の遺物では、石や骨角を用いた多様な道具類と、魚骨・貝・獣類の骨などの食物残滓から縄文時代の豊かな生活が伺える。

また東北地方では始めて奈良時代初期の製塩跡が検出されたことから重要な遺跡として位置づけられる

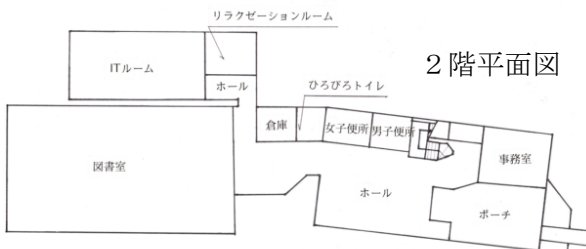
# 松島町勤労青少年ホーム



1階平面図

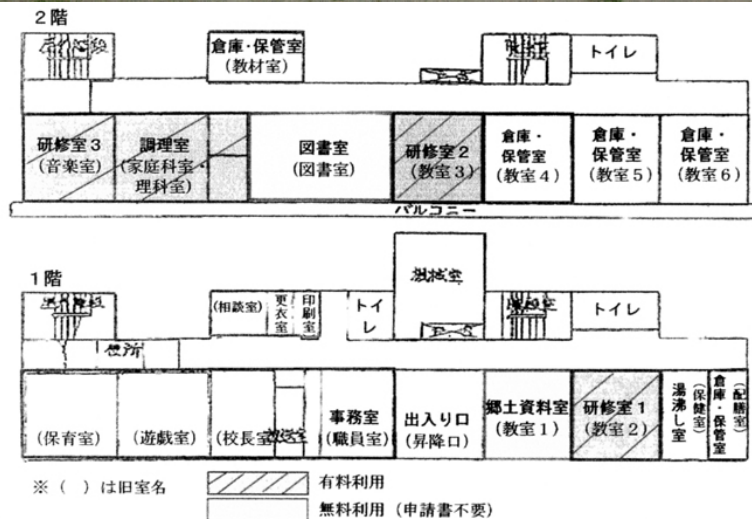


2階平面図



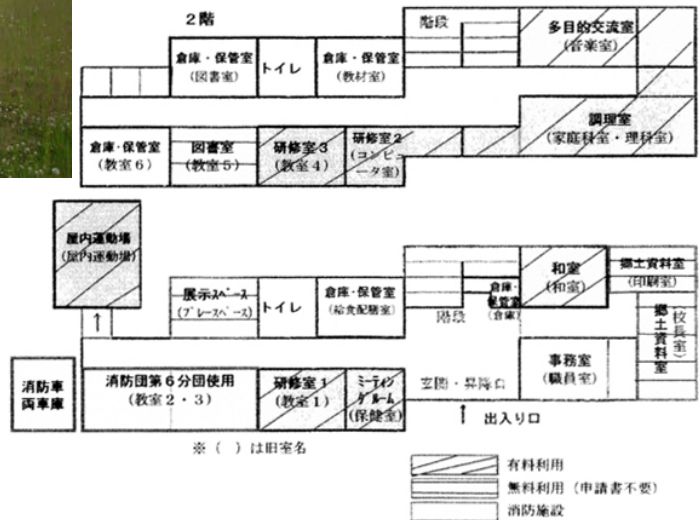
施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日																
○松島町勤労青少年ホーム  松島町高城字町71番地  TEL 022-354-4036	集会室 58㎡ 講座室(和室) 24㎡ 音楽室 51㎡ 調理室 38㎡ ITルーム 70㎡ リラクゼーションルーム 16㎡ 火曜日～日曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用したい勤労青少年（町内に住所または勤務地を有する方自営も含む）は、利用登録をして下さい。</li> <li>・登録後、交付された「利用者証明書」を掲示しますと無料で利用できます。</li> <li>・勤労青少年施設ですが、一般の方も利用できますので使用申請書を提出して下さい。（但し有料）</li> </ul> <b>【ITルームについて】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口で申請手続きし、利用して下さい。リラクゼーションルームも併合して使用できます。</li> </ul> <b>【図書室について】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松島町図書室利用証の申込み手続きをしてください。免許証等、身元を証明できるものを提出して下さい。お子様は、保護者同伴のうえ、手続きして下さい。1人5冊まで、2週間貸出となります。</li> </ul>	○毎週月曜日（ただしその日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、当該休日以降の直近の休日でない日とする） ○12月29日から翌年1月3日までの期間																
	9：00から 21：00 図書館 216㎡ 火曜日～金曜日 10：00から 18：00 土曜日、日曜日、祝日 10：00から 16：00																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>室名</td> <td>9時～13時</td> <td>13時～17時</td> <td>17時～21時</td> </tr> <tr> <td>集会室</td> <td rowspan="4">600円</td> <td rowspan="4">600円</td> <td rowspan="4">600円</td> </tr> <tr> <td>講座室(和室)</td> </tr> <tr> <td>音楽室</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> </tr> </tbody> </table>	区分	午前	午後	夜間	室名	9時～13時	13時～17時	17時～21時	集会室	600円	600円	600円	講座室(和室)	音楽室	調理室		
区分	午前	午後	夜間																
室名	9時～13時	13時～17時	17時～21時																
集会室	600円	600円	600円																
講座室(和室)																			
音楽室																			
調理室																			
		※暖房及びガスの利用は実費徴収																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用時間</th> <th>利用</th> <th>2時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ITルーム(端末1台利用につき)</td> <td>小中学生</td> <td>100円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>高校生・大学</td> <td>200円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般</td> <td>300円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	利用時間	利用	2時間	ITルーム(端末1台利用につき)	小中学生	100円			高校生・大学	200円			一般	300円		
区分	利用時間	利用	2時間																
ITルーム(端末1台利用につき)	小中学生	100円																	
	高校生・大学	200円																	
	一般	300円																	

# 手樽地域交流センター



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日
○手樽地域交流センター 松島町手樽字釜地前1番地	○センター施設 ・研修室1 ・研修室2 ・研修室3 ・調理室  ○施設利用時間 (センター施設) 午前9時～午後9時 (屋外運動場) 午前5時～午後7時	○利用方法 利用申請については使用希望日時を松島町中央公民館に連絡し、利用許可申請書を提出してください。 ○利用料金(センター施設) 午前9時～午後5時 1時間150円 午後5時～午後9時 1時間200円 ※暖房料等実費分徴収 (屋外運動場) 利用料 1時間 町内の者 無料 町外の者 700円 ※減免については中央公民館にお問い合わせ下さい	○12月29日から翌年1月3日までの期間。

# 松島東部地域交流センター



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日															
○松島東部地域交流センター  松島町竹谷字鶯ヶ沢7番地2号	○センター施設 ・研修室1 ・研修室2 ・研修室3 ・ミーティングルーム ・和室 ・多目的交流室 ・調理室  ○屋内運動場 ・競技場 ・ミーティングルーム  ○屋外運動場  ○施設利用時間 (センター施設・屋内運動場) 午前9時～午後9時  (屋外運動場) 午前5時～午後7時	○利用方法 利用申請については使用希望日時を松島町中央公民館に連絡し、利用許可申請書を提出してください。  ○利用料金 (センター施設) 午前9時～午後5時 1時間 150円 午後5時～午後9時 1時間 200円 ※暖房料等実費分徴収  ○利用料金 (屋内運動場) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">室名</th> <th colspan="2">利用時間・利用料金</th> </tr> <tr> <th>午前9時～午後5時</th> <th>午後5時～午後9時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">競技場</td> <td>スポーツで利用</td> <td>1時間 600円</td> </tr> <tr> <td>その他の催しで利用</td> <td>1時間 3,500円</td> </tr> <tr> <td>営利目的で利用</td> <td>1時間 8,800円</td> </tr> <tr> <td>ミーティングルーム</td> <td>1時間 150円</td> <td>1時間 200円</td> </tr> </tbody> </table>  ○利用料金 (屋外運動場) 利用時間 午前5時～午後7時 利用料金 1時間 町内の者 無料 町外の者 700円 ※減免については中央公民館にお問い合わせ下さい。	室名	利用時間・利用料金		午前9時～午後5時	午後5時～午後9時	競技場	スポーツで利用	1時間 600円	その他の催しで利用	1時間 3,500円	営利目的で利用	1時間 8,800円	ミーティングルーム	1時間 150円	1時間 200円	○12月29日から翌年1月3日までの期間
室名	利用時間・利用料金																	
	午前9時～午後5時	午後5時～午後9時																
競技場	スポーツで利用	1時間 600円																
	その他の催しで利用	1時間 3,500円																
	営利目的で利用	1時間 8,800円																
ミーティングルーム	1時間 150円	1時間 200円																

### 3. 平成21年度社会教育施設の利用状況

#### 1. 月別利用状況(全体)

(単位：人)

月	施設 中央 公民館	地域交流センター		勤労青少年ホーム			運動公園		海洋センター		町民グラ ウンド	野外活動センター		品井沼 干拓資料館
		手樽地区	東部地区	集会室等	図書室	ITルーム	公園施設(外)	温水プール	体育館	その他		ロッジ	その他	
4	3,293			654	1051	149	1,532	1,777	1,344	287	779	83	511	2
5	3,733			623	1109	152	1,873	1,976	1,321	266	1,039	421	986	19
6	3,999			796	1138	307	2,819	2,781	1,638	282	842	175	408	98
7	3,579			699	1340	239	2,354	4,242	1,928	281	2,618	720	1,019	58
8	3,188	85	250	415	1373	167	2,693	4,003	1,226	164	1,548	1101	1,266	78
9	5,021	107	142	683	1149	111	2,403	2,187	1,677	278	1,888	374	1,171	285
10	9,858	277	628	768	1191	186	2,187	2,166	2,554	359	11,522	439	1,073	491
11	4,900	134	439	626	1364	208	1,250	1,659	1,399	342	5,677	113	432	194
12	2,784	24	761	677	1064	93	272	1,139	1,051	149	260	152	290	27
1	2,373	20	0	521	1286	70	393	1,912	1,165	187	115	50	62	13
2	3,696	11	0	618	1119	110	242	2,024	1,336	256	110	220	140	96
3	3,297	96	0	593	1129	136	433	2,135	1,592	270	256	113	128	22
計	49,721	754	2,220	7,673	14,313	1,928	18,451	28,001	18,231	3,121	26,654	3,961	7,486	1,383

#### 2. 種別ごと利用状況

(単位：人)

施設 月	中央 公民館	地域交流センター		勤労青少年ホーム			運動公園		海洋センター		町民グラ ウンド	野外活動センター		品井沼 干拓資料館
		手樽地区	東部地区	集会室等	図書室	ITルーム	公園施設(外)	温水プール	体育館	その他		ロッジ	その他	
一般利用	5,000	438	928	0	14,202	1,396	1,788	15,964	2,850	1,322	1,050	605	2,414	294
社会教育団体	22,208	80	985	7,673	0	0	14,489	2,328	15,013	1,769	19,543	731	318	256
主催事業	14,810	226	307	0	0	532	87	5,760	118	0	0	118	644	0
町外	7,703	10	0	0	111		2,087	3,949	250	30	6,061	2,507	4,110	833
計	49,721	754	2,220	7,673	14,313	1,928	18,451	28,001	18,231	3,121	26,654	3,961	7,486	1,383

教育関係各種委員会及び  
社会教育団体等名簿



# 1. 教育関係各種委員会及び社会教育団体等名簿

◎委員長 ○副委員長

## 1. 教育委員 4年 委員長 1年

氏名	備考
◎大宮司 光生	H14. 2. 25 ~ H26. 2. 24
○渡辺 衛夫	H20. 10. 1 ~ H24. 9. 30
西村 真	H20. 10. 1 ~ H24. 9. 30
藤澤 美子	H19. 10. 1 ~ H23. 9. 30
米川 稔	H19. 6. 27 ~ H23. 6. 26

◎委員長○委員長職務代理者

## 2. 奨学金貸与事業運営委員

(任期：平成22年7月1日～平成24年6月30日まで)

氏名	備考
◎大崎 安	学識経験者
○小澤 仁	民生委員児童委員
清野 千代子	学識経験者
大友 博	松島高等学校長
阿部 博志	松島中学校長

◎委員長○委員長職務代理者

## 3. 学校(園)医

	校医名	所属名
内科医	丹野 修	松島病院
	丹野 尚	松島病院
	丹野 治郎	松島病院
歯科医	山崎 武彦	松島海岸診療所
	井上 博之	松島海岸診療所
	西村 真	西村歯科医院
	大塚 敏	松島中央歯科医院
眼科医	鈴木 健史	鈴木眼科医院
	鈴木 道子	仙塩総合病院
	氏家 瑞恵	氏家眼科医院
	杉山 真由美	宮町脳神経眼科クリニック
耳鼻科医	小林 信一	
薬剤師	文屋 三雄	
	高橋 寿子	高橋薬局
	高橋 克宏	(南)ハーブ調剤薬局

## 4. 学校給食センター運営審議会委員

(任期：平成22年7月1日～平成23年6月30日まで)

氏名	役職名
櫻井 義丸	松島第一小学校長
阿部 博志	松島中学校長
櫻田 誠	松島第二小学校長
青山 正興	松島第一小学校PTA会長
佐藤 淳	松島中学校PTA会長
郷古 智	松島第五小学校PTA会長
丹野 修	学校内科医
大塚 敏	学校歯科医
高橋 寿子	学校薬剤師
福田 正朗	商工会長

## 5. 社会教育委員

(任期：平成21年5月1日～平成23年4月30日まで)

氏名	備考
◎村山 善志	元学校長
○高松 力男	元宮城県総務部理事
櫻井 義丸	松島第一小学校校長
櫻井 昭	分館長会会長
内海 勝洋	松島町体育協会会長
千葉 桂子	元松島町女性団体連絡協議会長
佐々木 勝義	松島町子ども会育成連合会会長
鈴木 とき子	松島町心の教室相談員・コール渚代表
大友 博	宮城県松島高等学校校長
阿部 博志	松島中学校校長
赤間 とも子	元留守家庭児童学級指導員
片山 祐一	前松島町 PTA 連合会会長

## 6. 文化財保護委員

(任期：平成20年4月1日～平成23年3月31日まで)

氏名	備考
◎佐藤 成之	前教育長
○堀野 宗俊	前瑞巖寺宝物館学芸課長
内海 陽一	学識経験者
伊達 国雄	学識経験者
大宮司 貴美子	学識経験者
里見 暢行	郷土史研究家

## 7. 体育指導委員

(任期：平成21年5月1日～平成23年4月30日まで)

氏名	備考
◎林 裕志	
伊藤 栄子	
佐藤 州	
小関 弘子	
赤間 三男	
竹谷 れい子	
○赤間 善弘	
後藤 賢一	
磯田 昭平	
千葉 真由美	

## 8. 勤労青少年ホーム運営委員会委員

(任期：平成21年12月1日～平成23年11月30日まで)

氏名	備考
◎武井 晃	元教育長
○熊谷 静壺	商工会事務局長
佐藤 信幸	松島一の坊 総支配人
荻野 千夏	ひなたぼっ子くらぶ
佐藤 浩樹	商工会青年部
千葉 繁雄	関係行政機関(企画調整課)
松村 龍	関係行政機関(産業観光課)

9. 分館及び分館役員

(任期：平成21年4月1日～平成23年3月31日まで)

10. 青少年健全育成推進員

(任期：平成21年4月1日～平成23年3月31日まで)

区	職名	氏名	区	氏名
松島	分館長	戸田克義	松島	小川いさ子
	主事	齋藤正人		安井順
	会計	手代木政広		身崎泰三
高城	分館長	内海邦宏		新田晴子
	主事	岩本勝治		齋藤正人
	会計	佐々木昭一郎		松田忠昭
本郷	分館長	櫻井昭	高城	岩本勝治
	主事	松ヶ根初雄		伊藤栄子
	会計	七戸幸夫		竹谷久
磯崎	分館長	石田堅		佐藤浩樹
	主事	小野裕幸		渡辺浩行
	会計	赤間哲夫		渡辺由則
手樽	分館長	樋口富雄	本郷	加藤新一
	主事	作間政勝		松ヶ根初雄
	会計	樋口敏夫		岩井善美
北小泉	分館長	千葉光男	磯崎	赤間洵
	主事	宮澤実		堺勉
	会計	村山浩治		今野成男
下竹谷	分館長	小田島幸男		赤間哲夫
	主事	森山明寛		小野裕幸
	会計	熊谷正勝		手樽
上竹谷	分館長	佐々清敏	桜井弘記	
	主事	渡辺勉	高橋博	
	会計	阿部善明	北小泉	村山浩治
幡谷	分館長	千葉収蔵		村山敏子
	主事	中川尚	下竹谷	千葉健
	会計	桜井博志		岸良悦
根廻	分館長	小島等		笹城戸進
	主事	大水文雄	上竹谷	佐々木勝義
	会計	阿部和加		初原
初原	分館長	赤間博明	小野満子	
	主事	村田克彦	幡谷	中川尚
	会計	遠藤啓		田口光太郎
桜渡戸	分館長	佐竹雅貴		遠藤重勝
	主事	小幡良昭	根廻	小島正明
	会計	高橋光弘		桜渡戸

## 11. 松島町の社会教育・スポーツ団体等一覧

平成22年7月現在

名 称	団体代表者氏名	事務局氏名 及び所在地	構成団体数 構成人員	発足年
松島町PTA連合	佐藤 淳	松島中学校	4 1,204	S43.6
松島町女性団体連絡協議会	清野 千代子	教育委員会生涯学習班	10 —	H6.1
松島町婦人会	後藤 澄子	同 左	8 250	S22.10
松島町子ども会育成連合会	佐々木 勝義	佐藤 淳	7 1,500	S51.11
青少年健全育成松島町民会議	(松島町教育長) 米川 稔	教育委員会生涯学習班	37 延べ320	H元.5
松島町老人クラブ連合会	奥平 勝保	保健福祉センター内	921	S39.4
松島町芸術文化協会	赤間 洵	永山 正典	35 255	S60.4
品井沼郷土芸能保存会	菅野 正己	同 左	1 20	S55.5
松島町ジュニアリーダーサークル「紙ひこうき」	櫻井 美佳	教育委員会生涯学習班	1 6	
松島町体育協会	内海 勝洋	阿部 利夫	21 2,075	S46.4
松島町少年野球連盟	鈴木 隆	佐竹 雅貴	4 80	S61.4
松島町ソフトボール協会	阿部 幸夫	熊谷 哲	1 35	H元.1
松島町スポーツ少年団本部	赤間 三男	佐竹 雅貴	14 293	S53.5
松島町早起き野球協会	内海 勝洋	熊谷 清一	3 70	S43.4
松島町ソフトボール愛好会	伊達 国雄	木村 一	23 462	S54.7
松島町ゲートボール協会	大宮司 庄八	大和 常雄	12 72	S61.4
松島町バレーボール協会	阿部 利夫	男 沢 裕	11 146	S47.5
松島町バドミントン協会	熊谷 昭美	櫻井 玲子	5 55	S54.7
NPO法人マリル松島スポーツクラブ (松島町サッカー協会)	林 裕志	小関 信一	1 330	H15.10
松島町水泳クラブ	鈴木 浩市	佐野 浩之	2 33	S46.4
松島歓走会	只木 良昭	井上 博之	1 23	H元.12

名 称	団体代表者氏名	事務局氏名 及び所在地	構成団体数 構成人員	発足年
松島町剣道連盟	角 田 耕 造	服 部 一 也	3 3 6	S34. 4
松島町卓球協会	高 橋 仁	蜂 谷 文 男	2 8 6	H 8. 8
松島シニア野球連盟	遠 藤 隆 男	磯 田 昭 平	2 4 0	H 3. 7
松島バウンドテニス協会	赤 間 助 夫	佐々木 淑 子	2 3 4	H 4. 4
松島テニス協会	平 塚 正 好	平 塚 ふ み	2 4 3	H 6. 4
松島町グラウンド・ゴルフ協会	伊 藤 強	岩 井 善 美	1 4 8	H10. 5
松島町ペタンク協会	桜 井 篤	同 左	1 1 1	H11. 9

12. 自主学習グループ（中央公民館・海洋センター・勤労青少年ホームが主催した各種教室の修了

者の皆さんが活躍しているグループです。）

○ 中央公民館関係

No.	サークル（団体）名	活動内容	代表者名	活動人数	活動日・時間
1	コール渚	コーラス	鈴木 とき子	20	毎火 10:00～12:00
2	松韻句会	俳句	熊谷 克子	11	毎2日 9:00～12:00
3	さわらび会	絵画	角田 信子	11	1・3木 10:00～16:00
4	グループエリカ	ボランティア	鶴宮 幸子	20	3木 13:00～16:00
5	手編み愛好会	手編み	酒井 あさ子	14	1・3水 9:45～12:00
6	松島五大堂太鼓の会	和太鼓	小畑 隆保	30	毎金 19:00～21:00
7	社交ダンス研究会	社交ダンス	伊藤 敏行	60	毎月・金 9:00～12:00 毎火 19:00～21:00
8	ソーシャル社交ダンス	社交ダンス	西村 武子	15	毎木 19:00～21:00
9	実用書道愛好会	書道	岩渕 泰子	6	1・3水 10:00～12:00
10	中国語講座	中国語	天野 尚	6	毎土 10:30～12:00
11	七宝たんぼぼの会	七宝焼	小林 きよ子	10	毎2金 10:00～15:00
12	和合太鼓	和太鼓	齊藤 文雄	13	2・4土 19:00～21:00
13	品井沼太鼓の会	和太鼓	菅野 正己	14	毎水 19:30～21:00
14	おたまじゃくし	コーラス	熊谷 里子	28	毎水 13:30～15:30
15	囲碁愛好会	囲碁	佐藤 成之	24	毎土 9:00～17:00
16	松島手話勉強会	手話	赤間 栄子	20	2・4土 13:30～15:00
17	民謡あけぼの会	民謡	大宮司 庄八	10	毎金 19:00～21:00
18	墨を楽しむ会	水墨画	加藤 八重子	5	2・4火 9:00～12:00
19	宮城岳風会松島教場	詩吟	大崎 稜風	7	毎月 14:00～16:00
20	ピアノ倶楽部	ピアノ自主練習	白戸 速雄	3	2・4木 13:00～15:00
21	フォークダンス愛好会	フォークダンス	岩渕 泰子	17	2・4木 13:30～15:30
22	松島日本語教室	外国人対象の 日本語教室	小野 美恵子	25	毎木 19:00～20:30 毎金 12:00～17:00
23	お花を楽しむ会	プリザーブド フラワー	大友 よしみ	23	2ヶ月に一度水曜日 10:00～12:00
24	ヨーガ愛好会	ヨーガ	及川 くに子	21	毎水 13:00～15:30
25	レッツカホロ	フラダンス	小関 弘子	20	1・2・3火 10:30～12:00
26	アロハまつしま	フラダンス	佐藤 とも江	13	毎月 13:00～15:30
27	フォークダンス赤い靴	フォークダンス	青木 幹子	10	1・2・3水 10:00～12:00

○ B & G海洋センター関係

No.	サークル（団体）名	活動内容	代表者名	活動人数	活動日・時間
1	バドミントン同好会	バドミントン	鈴木 恵子	1 2	毎月 10:00～12:00
2	松島フェニックス	バドミントン	大山 静子	1 4	毎火・木13:00～16:00
3	松島バウンドテニス愛好会	バウンドテニス	本村 タケ子	1 4	毎水金 10:00～12:00 毎月 13:00～15:00
4	松島卓球愛好会	卓球	小野寺 真哉	4 6	毎金 10:00～12:00
5	あすなろ会	ソフトバレーボール	小幡 はるの	1 4	毎火 10:00～12:00
6	松島クラブJr	バレーボール	児玉 栄喜	8	毎火 16:00～19:00
7	松島硬式テニス愛好会	硬式テニス	小林 隆雄	2 3	毎火 10:30～12:30
9	松島クラブ	バレーボール	丹野 白美	1 2	毎水 19:00～21:00
8	松島町バドミントンクラブ	バドミントン	竹谷 哲朗	2 0	毎日 19:00～21:00
9	あおばクラブ	バレーボール	渥美 享子	1 5	毎水 19:00～21:00
10	松島町卓球協会	卓球	高橋 仁	4 7	毎木、第1・3日19:00～21:00
11	エアロビクスサークルラン	エアロビクス	赤間 元子	1 3	毎土 19:00～21:00
12	松島KSクラブ	バレーボール	西村 留美	2 0	毎土 19:00～21:00
13	バドミントン愛好会	バドミントン	宮内 純	1 2	毎水 10:00～12:00
14	PPC きらら	卓球	千田 茂雄	1 8	毎水 13:00～16:00
15	健康卓球	卓球	高城 伸子	1 6	毎月 13:00～17:00
16	なかよし会	バドミントン	斎藤 明美	6	毎月10:00～12:00 毎金13:00～15:00
17	Nice	バレーボール	松本 輝代	8	毎火・木 19:00～21:00
19	バウンドテニス BT チーム	バウンドテニス	赤間 助夫	1 2	毎火・木 10:00～12:00
20	バドミントンスポーツ少年団	バドミントン	相澤 正史	1 0	毎月 19:00～21:00

○勤労青少年ホーム関係

NO	サークル(団体)名	活動内容	代表者名	活動人員	活動日
1	大正琴協会	大正琴練習	及川 勝義	7	第1・3土曜日
2	三味線愛好会	民謡の練習	北村恵久子	14	毎週水曜日
3	津軽三味線光蕙会	三味線の練習	今藤 信子	7	毎週金曜日
4	榎若流芳舞会松島支部	日本舞踊の練習	桜井 邦子	7	毎週火曜日
5	松島マリンギターアンサンブル	ギターの練習	高橋きよ枝	7	毎週金曜日
6	健康サークル	中国健康体操	桜井 邦子	20	毎週木曜日
7	太極拳夢クラブ	太極拳	千葉 桂子	12	毎週金曜日
8	小原流研究会	華道教室	加藤 悦子	8	毎週木曜日
9	書心会書道教室	書道教室	辻 玲苛	20	毎週水曜日
10	松島押し花教室	押花教室	深堀 宣子	10	第2火曜日
11	才能教育研究会松島教室	バイオリン教室	熊谷 一枝	18	毎週火水曜日
12	カツヨシ歌謡教室	歌謡教室	小山田末子	14	毎週木曜日
13	高城睦会	折り紙教室	熊谷 里子	12	月1回
14	着付け教室	着付け教室	長岡寿美子	5	第2・4火曜日
15	四ッ葉会	交流会	佐々木友枝	8	水曜日
16	ひよこキッズ	子育てサークル	濱地 純子	15	
17	松島さくら会	交流会	熊谷 正子	20	
18	お話しころころ	打ち合わせ	畠山 皆子	5	金曜日
19	松島善意通訳者の会	外国語の勉強	郡 ひさ子	25	月2回

平成22年度 松島町教育委員会 職員名簿

教育長 米 川 稔

教育課 課長 亀 井 純

学校教育班	班 長	児 玉 藤 子	生涯学習班	班 長	阿 部 利 夫
	主 幹	佐 藤 良 子		主 査	石 川 祐 吾
	主 幹	田 代 瑞 江			(社会教育主事)
	主 査	佐々木 敏 正		技 師	森 田 義 史
	技 師	鈴 木 嘉 憲			(学芸員)
	主 事	金 津 晶 子			
			中央公民館	館 長	阿 部 礼 子
学校給食センター	所 長	櫻 井 清 朗			(兼勤労青少年ホーム所長)
				副館長	中 野 憲 司
松島第一小学校	技能主任	吉 田 さつ子		主 幹	米 倉 弘 子
				主 事	千 葉 昇
松島中学校	技能主事	齋 藤 弘 子			
			スポーツ振興センター	所 長	佐 藤 淳
松島第一幼稚園	主幹(教諭)	奥 田 富 江		主 幹	我 妻 弘 子
	主幹(教諭)	鎌 田 敦 子		主 査	酒 井 敏 子
	主幹(教諭)	大宮司 陽 子			
			海洋センター	(兼)所長	佐 藤 淳
				(兼)主幹	我 妻 弘 子
松島第二幼稚園	(併)園長	千 葉 圭 子		(兼)主査	酒 井 敏 子
	主幹(教諭)	佐 藤 優 子			
	主査(教諭)	和 泉 実 佳			
	主査(教諭)	渡 邊 理 加			
	(併)主幹(教諭)	石 川 ひろみ			
	(併)主査(教諭)	中 村 泰 広			
	(併)教諭	及 川 滋 子			
松島第五幼稚園	主幹(教諭)	三 品 ひとみ			
	主幹(教諭)	今 野 志 保			